

シンガポール日本商工会議所

MCI (P) NO.061/02/2018
Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore
Website: <http://www.jcci.org.sg>





毎日笑顔の海外生活をサポート



シンガポールで皆様と共に歩んで35年 ジャパン グリーン クリニック

総合診療の
オーチャード本院

ジャパングリーンクリニック

診療科目

外来診察 (小児科・内科・外科・耳鼻咽喉科・婦人科*・他一般),
予防接種*, 乳幼児健診*, 医療検査*, 健康診断*, 理学療法*
(疼痛治療・リハビリ等), 各種医療相談 (アレルギー・禁煙・他)
※一般診察は予約不要です。*印は要予約。
歯科はJGHデンタルクリニック(当院内) Tel:6235-7747

受付時間

月～金曜日 09:00～12:00 14:00～17:30

土曜日 09:00～12:00

休診日

日曜日、シンガポールの祝日

所在地

290 Orchard Road, #10-01 Paragon
Singapore 238859

Eメール

reception@japan-green.com.sg

電話

6734-8871

ファックス

6733-1213

- ◆ MRTオーチャード駅より徒歩15分
- ◆ エレベーターはTower 1, Lobby Eをご利用ください
- ◆ 主要各科医師が在籍し検査機器も揃えた総合クリニックです



オフィス街の
身近なクリニック

ジャパングリーンクリニック シティ分院

診療内容

外来診察 (一般内科・眼科*), 予防接種,
健康診断*, 理学療法* (疼痛治療・リハビリ等),
各種医療相談 (アレルギー・禁煙・他)
※ご予約をお願い致します。*設定日時はお問い合わせください。

受付時間

月～金曜日 09:00～12:30 14:30～17:30

休診日

土曜日、日曜日、シンガポールの祝日

所在地

1 Raffles Place One Raffles Place (Tower 1)
#19-02, Singapore 048616

Eメール

citybranch@japan-green.com.sg

電話

6532-1788

ファックス

6532-7673

- ◆ MRTラッフルズ・プレイス駅B出口至近
- ◆ オフィスタワー入口はChulia Street側 (UOBプラザ前) です
- ◆ お越しの際はIDカード (EP等) をご持参ください



パラゴン



健康診断ロビー



ワン・ラッフルズ・プレイス

2018
APR

月報

CONTENTS

<特集>

- 2018年 年次総会議事録 p02
- シンガポール日本商工会議所 会頭 栃折 卓彦 2018年 年次総会／開会宣言・ご挨拶 p04
- シンガポール日本商工会議所 新会頭 桑田 知之 就任ご挨拶 p06
- 駐シンガポール日本国特命全権大使 篠田 研次様 ご祝辞 p08
- 事業報告書（総括編） p09
- 事業報告書（事項編） p15
- 2018年度 JCCI Councilors List p41
- 2017年収支決算 p42
- 2018年収支予算 p43

<活動報告・お知らせ>

- 2017年度寄付先団体・奨学生紹介 JCCI基金過去奨学生紹介 p44
- 日本シンガポール協会便り p51
- 2018年 年次総会写真 p52
- 2-3月イベント写真 p54
- 議事録 p58
- 事務局便り p60

月報題字：麗扇会 青木 麗峰
表紙写真：JCCI事務局
写真タイトル：DUO

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE
10 Shenton Way # 12-04/05 MAS Building Singapore 079117
Tel: 6221-0541 Fax: 6225-6197 Website: <http://www.jcci.org.sg>

シンガポール日本商工会議所 2018年 年次総会議事録

(1) 総会成立の報告

長尾事務局長より、現在の出席者数は449名（実出席者80名、委任状による出席者369名であり）であり、会員数の過半数の出席を得たため、定款第21条に基づき、総会が有効に成立する旨の報告があった。

(2) 議長選任

定款第23条に基づき、栢折会頭が議長に選任された。

(3) 開会宣言

栢折会頭より2018年年次総会の開会宣言が行われた。

(4) 会頭挨拶

栢折会頭より2017年度を総括し挨拶があった。 （開会宣言・挨拶は別掲）

(5) 2017年度事業報告（案）についての審議

佐々木副会頭より2017年度事業報告（案）につき説明があり、諮ったところ異議なく承認された。
（2017年度事業報告書は別掲）

(6) 2017年度収支決算（案）についての審議

入江財務担当理事より2017年度収支決算（案）についての説明があった。

(7) 2018年度収支予算（案）の審議

引き続き、入江財務担当理事より2018年度収支予算（案）についての説明があった。

(8) 監査報告

今井監事より、2017年度収支決算及び、事業内容について厳正に監査した結果、いずれも適正且つ妥当であった旨の報告があった。

上記、2017年度収支決算（案）、2018年度収支予算（案）について諮ったところ、異議なく承認された。
（2017年度収支決算・2018年度収支予算は別掲）

(9) 監査人の任命について

長尾事務局長より、2018年度の監査人として、KRESTON DAVID YEUNG PACを任命したい旨の提案があり、諮ったところ異議なく承認された。

(10) 理事（選任理事）選挙結果の審議

松藤選挙管理委員長より、2018年度選任理事の選挙結果について、定款第36A条の定数にあたる28名の立候補があり、理事選挙管理規定第10条に基づき総会の承認を得ることにより、全員無投票当選となる旨の報告があり、諮ったところ、異議なく承認された。
（2018年度28名の理事名簿別掲）

（総会を一時休会。その間、別室にて臨時理事会を開催し、推薦理事任命並びに正副会頭候補者を選出。）

(11) 新会頭の選任について

総会を再開し、松藤選挙管理委員長より、臨時理事会において、選挙管理委員会内規第1条第1項に基づき、IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD. 桑田 知之 氏が、新会頭候補者に選出された旨の報告があり、総会にて諮ったところ異議なく承認された。桑田新会頭が議長を引き継ぎ、総会の議事進行を行った。

(12) 新推薦理事の任命結果の報告

選挙管理委員長より、臨時理事会において2018年度の推薦理事として8名が任命された旨報告があった。
(2018年度選任理事及び推薦理事の名簿は別掲)

(13) 新副会頭の選任

臨時理事会において、選挙管理委員会内規第2条第1項・第2項に基づき、

MIZUHO BANK LTD. 柄折 卓彦 氏
SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION 入江 浩 氏
MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE. LTD. 佐々木 信二 氏
CANON SINGAPORE PTE. LTD. 郡司 典子 氏
MARUBENI ASEAN PTE LTD 西田 浩之 氏
MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD 松藤 哲哉 氏

以上、6名の新副会頭候補者を選出し、総会にて諮ったところ異議なく承認された。

(14) 新会頭挨拶

桑田新会頭より2018年度に向け挨拶があった。 (挨拶は別掲)

(15) 来賓ご祝辞

駐シンガポール日本国特命全権大使 篠田 研次様よりご挨拶をいただいた。
(篠田 研次大使ご祝辞は別掲)

(16) 閉会

桑田新会頭より2018年 年次総会の閉会宣言が行われた。

総会后、会員、基金関係団体をお招きし、懇親パーティを開催した。

以 上

シンガポール日本商工会議所 2018年 年次総会／開会宣言・ご挨拶

シンガポール日本商工会議所 会頭

栃折 卓彦



会頭の栃折でございます。定款第23条の定めに従いまして、私が本日の年次総会の議長を務めさせていただきます。それでは、「シンガポール日本商工会議所 2018年 年次総会」の開会を宣言致します。

会員の皆様におかれましては、ご多忙の中、この年次総会にご出席賜りまして、誠に有難うございます。総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

私は、昨年の年次総会より岡田前会頭の後を引き継ぎ、本日まで精一杯会頭職を務めさせていただきました。本日まで、大過なく会頭の重責を全うすることが出来たのも、副会頭の皆様、理事の皆様のサポート、そして篠田大使、堤公使をはじめとする日本大使館の皆様、ジェトロシンガポールの石井所長、また、JCCI事務局職員の皆様の心強いご支援、そして何より、会員の皆様方のご理解とご協力によるものであると、心から厚く御礼を申し上げます。

2017年を振り返りますと、アメリカ、中国の経済が堅調に推移することで、この波及効果が日本やユーロ圏諸国、主要新興国に徐々に影響し始めています。また、コモディティ価格の持ち直しを背景に、多くの資源国で経済的な最悪期を脱しつつあり、世界経済は回復ペースを速めているといえるでしょう。

シンガポールでは、電機や精密機械など製造業の生産が好調で、また、世界経済の回復を背景に輸出が伸びたことで成長を後押しし、2016年には2%に留まっていたGDP成長率を3.5%まで押し上げることとなりました。一方で、国内における人件費などの上昇、外国人雇用規制の影響、また、競争の激化もあり、2014年から中小企業、サービス業を中心に急激に増加してきたJCCI会員数は減少に転じ、2017年12月末時点で比較すると前年から35会員減となる818会員となっております。

しかし、日本企業にとってシンガポールの重要性は依然として高いままであります。進出する企業の事業内容や規模も多岐にわたっており、JCCIとしてもシンガポールや東南アジア地域におけるビジネス環境の変化とともに、会員ニーズの変化にタイムリーに応えるべく、従来本会議所が果たしてきた役割をさらに深め、そして充実させるべく運営してまいりました。

本年2018年はシンガポールがアセアン議長国となりますが、これに一年先んじる形で、シンガポールは2017年、アセアン各国にある日本商工会議所の連合である、FJCCIA(在アセアン日本商工会議所連盟)の議長国となりました。FJCCIAは毎年、アセアン各国から集めた日系企業の要望を取りまとめ、アセアン事務総長に提出してまいりましたが、特に本年はFJCCIA10周年、そしてアセアンの50周年となる記念すべき年であり、例年執り行うFJCCIAとアセアンのダイアログに加え、今年はジェトロ様と共催で大型の周年記念

シンポジウムを開催し、アセアンにおける日系企業の存在感を大いにアピールすることができました。各企業の統括拠点が集積するシンガポールには各国商工会議所からの期待感も厚く、これら一連の大型イベントを成功させることで、JCCIも議長国会議所として一定の責任を果たすことができたものと考えております。

また、政府機関、経済団体や他国の商工会議所やとの連携強化にも力を入れました。特に、現在シンガポール政府が推し進めるFair Consideration Frameworkに基づくEP発給規制である「ウォッチリスト指定」については、多くの会員企業が非常に困難な状況に置かれているとの報告があり、JCCIとしてシンガポール人材省（MOM）に対して条件の開示や緩和の要望書を提出するとともに、リムスイセイMOM大臣を招いたパネルディスカッションの開催、また同省の担当官との意見交換を行うなど、企業的心声を直接政府に伝えてまいりました。

JCCIが従来から継続しております、商工会議所の活動の柱とも言える既存事業についても、会員から寄せられる改善策を少しずつ取上げながら、実施してまいりました。近年ますますニーズの高まる、会員間交流事業や事業PRの場をいかに設けていくか、という点は特に注力し、多くのイベント、セミナーにおいて複数の部会で共催する事業を増やし、また、要望が多かった中小企業会員、特にビジネスサービス部門の企業支援を目的としたプレゼン大会を本年も開催しました。また、月例の会員講演会や月報の発刊を通じ、シンガポール国内の情報のみならず、アセアンや周辺国のビジネス環境や幅広く様々な業界の話題についてもテーマとして取り上げ、会員の皆様への情報提供に努めて参りました。次年度以降も、これら基本となる活動が継続し、より活発化、充実化していくことを願っております。

さて、いよいよ本日をもちまして、2017年度の本所全役員の任期は満了となります。会頭就任以来、会員企業の皆様方から頂戴しましたご支援とご指導に対しまして、全役員を代表しまして心から御礼を申し上げます。また、社業で大変お忙しい中、献身的に当会議所の活動にご尽力頂きました副会頭、理事、監事、参与の方々、月報の発刊、賃金調査、会員懇親パーティの実施に関わっていただきました委員会、幹事会の方々、誠にありがとうございました。

このシンガポール日本商工会議所の益々の発展と、ご参集の皆様方の一層のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

以上

就任ご挨拶

シンガポール日本商工会議所 新会頭

桑田 知之



このたび、皆様のご推挙をいただき、間もなく創設50周年を迎えようとする、伝統あるシンガポール日本商工会議所の会頭を仰せつかることになりました。甚だ微力ではございますが、重責を全うすべく全力を傾けて参る所存でございます。会員の皆様には何卒ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

さて、2017年から本年にかけ、世界経済は徐々に回復傾向にあり、また、シンガポール経済も再び勢いを取り戻しつつあるようです。もちろん、シンガポールは、東南アジアを含むアジア・大洋州を広く管轄する統括拠点がますます集積しております。依然として、世界経済のなかでアジアは強い存在感があり、日系企業にとってシンガポールはますます重要な国になっていくものと思われまます。

このような流れの中で、2018年度は、進出した日系企業をサポートすべく、会員の声に耳を傾けながら、会員ニーズに沿った事業運営を心がけ、また、シンガポール政府、他の経済団体、政府機関などとの連携を深めるという析折前会頭の方針と実績を受け継ぎ、さらに深めていくことで、その役割を果たして参りたいと存じます。

本年のJCCIと致しましては、基本的には、これまで過去の会頭が受け継いでこられた本会議所の役割を踏襲しつつも、ますます多様化する企業ニーズに対応する事業活動を実現すべく取り組んで参りたいと考えております。以下、本年度の基本方針について、4点ご説明させていただきます。

第1は、本会議所の中核事業のひとつではありますが、「幅広く有益な情報の提供」でございます。ご承知の通り、シンガポールは、ビジネスを東南アジアや太平洋州に展開するための拠点として活用されている企業が非常に多いことが特徴として挙げられます。このため、会員企業の求める情報は、シンガポール国内だけに限らず周辺国のビジネス情報にまで及んでおります。また、常に次世代の成長エンジンとなる新産業の開発や集積に取り組むシンガポールでは、日本や世界が注目するAI、ドローンなどの最先端産業の育成に取り組んでおります。本会議所としては、これらの会員ニーズの高い事例や取り組みの最新情報を、講演会、機関紙である「月報」などを通じ、タイムリーに提供していくことを心がけて参ります。

第2は、「会員ニーズに沿った交流事業の実施」でございます。近年中小企業、特にサービス業におけるシンガポール進出が加速する中、会員より多く寄せられる要望として、業界の垣根を超えた交流事業の実施がございました。昨年はこの声に応えるべく、数多くの複数の部会による共催事業、また自社サービスのアピールを行えるイベントが開催されましたが、本年もさらにこの流れを強めて参りたいと思います。

第3は、「長期的視点からみた日系企業のビジネス環境の改善」でございます。昨年で10周年を迎えました、FJCCIA（アセアン日本人商工会議所連合会）とアセアン事務局長との対話が、次はベトナム・ホーチミンにて開催される予定となっております。1月にアセアンの事務総長がこれまでのレ・ルオン・ミン氏からブルネイのリム・ジョクホイ氏に交代しましたが、リム氏とFJCCIAの間に新たに深い信頼関係を築き、今後の要望活動をより充実化させる意味でも、今年度のFJCCIAの活動は重要になろうかと存じます。この点、各国の日本商工会議所、ジェットロ様と連携して対応していきたいと存じます。

第4は、「シンガポールへの社会貢献と両国関係の充実化」でございます。JCCIはJCCI基金を通じ、30年近くに渡って両国関係の深化、シンガポールのローカルコミュニティへの社会貢献を行ってまいりましたが、2016年末にIPCステータス、寄付企業が寄付額を損金算入できる資格を取得し、昨年より運用を開始いたしました。これはシンガポール政府からJCCI基金の長年の取り組みを認められた証であり、また、今後同基金がさらに両国関係の強化とコミュニティ振興に寄与していくことに強い期待が持たれていることを意味いたします。本年もこれまで以上に、日本大使館、日本人会、JUGAS、JCSなど、日本関連コミュニティの皆様とも協力しながら、シンガポール社会に貢献し、シンガポールの皆様との絆をさらに深める活動を展開していきたいと思っております。

以上、会頭就任に当たりまして、私の所信を申し述べさせて頂きましたが、会員お一人お一人のご協力とご参画があってこそなし得るものばかりでございます。これまでも増して、皆様のご支援とご協力を改めてお願い申し上げます。

最後になりますが、栃折前会頭はご多忙の中、FJCCIAをはじめとした様々な大型事業へ積極的にお取り組みになり、また、強いリーダーシップをもってJCCIを導き、シンガポールにおける日系企業のプレゼンス向上に多大なご貢献を頂きました。この場をお借りし、全会員を代表して厚くお礼申し上げます。

以上

御祝辞

駐シンガポール日本国特命全権大使

篠田 研次



シンガポール日本商工会議所（JCCI）の2018年年次総会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

まず、栃折会頭をはじめ、この一年、役員を務められた皆様方におかれましては、大変お忙しい中、JCCIのために御尽力いただき、心より敬意を表したいと存じます。また、本日選任されました桑田新会頭をはじめ新役員の皆様、御就任おめでとうございます。平素から私ども大使館も大変お世話になっておりますが、これから一年引き続きよろしくお願い申し上げます。

一年を振り返りますと、実に様々なことがございました。2017年は、ASEAN設立50周年の節目であり、このような重要な年に、ASEAN日本人商工会議所連合会（FJCCIA）の事務局として、レー・ルオン・ミンASEAN事務総長との対話を当地で成功裏に開催された栃折会頭及び事務局の皆様、誠にお疲れ様でした。

また、直近では、2月末に、JCCI、ジェトロ、大使館共催で、シンガポールの対岸にあるマレーシア・ジョホール州イスカンダル・マレーシア地域へ、JCCI会員企業を中心に約70の企業・機関から100名の参加を得てビジネス・ミッションを派遣しました。星馬高速鉄道や地下鉄延伸等で関心の高まる同地域について、参加者の皆様のより良い理解に資するものとなったのではないかと考えております。

本年は、シンガポールがASEAN議長国であり、秋のサミットに向けて様々なイベントが予定されています。私どもとしては、シンガポールと協力してASEANとの緊密な関係を更に強化し、また、それを通じてシンガポールとのパートナーシップも更に深化させるよう努めてまいりたいと考えております。

最後に、JCCI及び会員の皆様のビジネスの益々の御発展を祈念いたしまして、私のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

以上

I. 総括編

はじめに

2017年の世界経済を振り返ると、米中経済の堅調が日本やユーロ圏諸国、主要新興国に波及していること、コモディティ価格の持ち直しを背景に、多くの資源国で経済的な最悪期を脱しつつあり、世界経済は回復ペースを速めているといえる。IMFは世界の実質GDP成長率について、世界金融危機以降、最低となった16年の前年比3.2%から17年には同3.6%まで回復、18年も同3.7%と予測している。景気動向が堅調さを示している中、FRB（米連邦準備理事会）は利上げを実施、ECB（欧州中央銀行）も量的緩和の縮小に向かっている。物価上昇ペースが低迷する中、金融市場の大幅な調整や新興国からの資金流出等につながるリスクには留意が必要だ。その他、北朝鮮をめぐる地政学的リスクがある。Brexit交渉の頓挫に伴う混乱、中国不動産開発投資の大幅な減速等もリスク要因として挙げられる。一方、米国の税制改革等が実現すれば、景気の押し上げ要因となり得るだろう。

2017年のシンガポール経済をみると、シンガポール貿易産業省は2017年国内総生産（GDP）が2016年比で3.5%増えたと発表した。電機や精密機械など製造業の生産が好調で、3.6%の成長率だった14年以来、3年ぶりの高い伸びとなっている。17年は世界経済の回復を背景に輸出が成長をけん引した他、とりわけ製造業が10.5%の伸びとなり、16年は2%にとどまっていた成長率を押し上げた。安定した国内経済は不動産市場にも好影響をもたらしており、シンガポール都市再開発庁（URA）が発表した17年10～12月期の民間住宅の価格指数は前期比0.7%増と、2期連続のプラスとなった。シンガポールの不動産市場は14年以降、低迷が続いていたが、このところ販売も好転している。

一方、2017年以降政府が推し進めるFair Consideration Frameworkに基づく「ウォッチリスト指定」を受けた日系企業が、一定期間新規エンプロイメントパス（EP）の発給を停止・延期されるケースが、複数JCCIに報告されるようになった。JCCIは会員向けアンケートを実施した上で人材労働省（MOM）に対応改善の要望書を提出したほか、同省のリム・スイセイ大臣を招いて説明会を開催。複数の勉強会を開催するなど情報の提供を行い、また政府とJCCI間で意見交換の場を設けた。

シンガポール日本商工会議所の会員数は、年間を通じて微増微減を繰り返しながら、2017年12月時点で前年同月から35会員減の818会員となった。

2017年の総括

シンガポール日本商工会議所の2017年の事業活動については、年度当初に基本方針として、「幅広く有益な情報の提供」、「会員ニーズに沿った交流事業の実施」、「長期的視点からみた日系企業のビジネス環境の改善」、「シンガポールへの社会貢献と両国関係の充実化」を掲げ、様々な事業活動に積極的に取り組んだ。

「幅広く有益な情報の提供」については、広報委員会が編集する機関紙「月報」において、多様で詳細なテーマに基づいた記事を毎月会員へ提供するほか、各部会が主催するセミナー、会員サービス委員会主催の月例講演会や勉強会を通じて実施した。2017年度は近年会員企業の関心も高いAIなど先端技術の動向や経営への影響などについて情報提供を行ったほか、特に周辺国であるマレーシアやインドネシアといったアセアン域内の注目国について詳しい情報提供を行った。また、人事施策に大きな影響を与えるウォッチリストの動向や定年退職制度について、少人数の勉強会を開催した。この他、最新のASEANにおける市場動向、トランプ政権後の世界情勢の行方、注目の高まる中国・深センの最新動向など、多様なテーマで講演会を実施した。

会員の企業活動の中でも特に関心が高い賃金動向について、賃金調査委員会がJCCI会員企業を対象にした調査を4月から5月にかけて実施、昨年を超える326社に及ぶ多くの回答を得た。6月には調査結果をとりまと

め、NWC（全国賃金評議会）が発行した賃金ガイドラインやMVC（月次可変給）の仕組み、シンガポールの労働事情、ウォッチリストに関する概要などの説明と合わせて報告会を開催し、また、報告書として発刊した。その他、林賃金調査委員長がJCCIの代表としてNWCに参加し、政労使の3者による賃金ガイドラインの作成に参画した。発行された賃金ガイドラインについては事務局で日本語に翻訳し、全会員に配布された。

「会員ニーズに沿った交流事業の実施」については、従来以上に部会間交流を促進するため、セミナーや視察会、交流イベントの多くを複数の部会合同で実施した。また特に産業別のトピックを元に企画されることの多かった部会セミナーは、ハラルビジネスの最新情報、金利・為替動向など、複数の部会が高い関心を払うテーマを選び、多数の参加を得た。視察においても、PSA 港湾視察会やシンガポール史跡ツアーなど複数の部会で合同実施する視察会が多数開催された。恒例となった年末の懇親パーティーも570名を越える参加者数となり、そのほか、会員懇親ゴルフや部会合同新年会においても多くの会員が参加し活発な交流が行われた。さらに中小企業支援策として、自社サービスのプレゼン大会を一昨年・昨年に続き開催し、非会員を含む多数の参加者を得た。

「長期的視点からみた日系企業のビジネス環境の改善」については、アセアン各国の日本商工会議所との連携を通じて実施された。本年度で10回目となる、在アセアン日本商工会議所連盟（FJCCIA）とアセアン事務局長との対話事業が7月に当国で開催された。加えて2017年はアセアン50周年、FJCCIA ダイアログ10周年を迎える記念すべき年であり、シンガポール日本商工会議所を含むFJCCIAとジェトロは「自由貿易推進に向けたこれからのASEANと日本」をテーマに、ビジネスシンポジウムを共催し、FJCCIA 議長国会頭である栃折会頭もパネリストとして登壇した。また、シンガポール国内においては、ウォッチリスト指定をテーマに要望書の提出、リム・スイセイMOM大臣とのパネルディスカッション、政府担当官との意見交換を行った。

「シンガポールへの社会貢献と両国関係の充実化」については、JCCI基金が2016年に取得したIPCステータス（寄付企業が寄付額を損金算入できる資格）の運用にあたり、内部体制の強化と会員企業への利用周知に努めて募金を促進するとともに、社会貢献活動、二国間関係強化に資する各団体・活動への寄付活動を継続した。将来の二国間関係深化を担う留学生派遣については、早稲田大学に加え、国際基督教大学（ICU）へ派遣した。

1. 部会活動の一層の活性化

商工会議所活動の根幹である部会活動については、2017年も全部会を通じて講演会、見学会、懇親ゴルフ、忘年会、新年会、各種会議等、幅広い内容で実施された。近年特に会員ニーズの高い、部会の枠を超えた会員間交流には特に注力し、PSA 港湾視察会、ヤクルト工場視察会、SATS機内食工場及びSASCO 航空機整備工場視察、シンガポールの建築物・風水ツアーなど複数の部会が高い関心を払うイベントについては合同開催された。また、中小企業が多く所属する観光流通サービス部会を主催部会とした自社PRプレゼン大会も3年連続で開催されたほか、年末には第3工業部会、貿易部会、建設部会、運輸・通信部会、観光流通サービス部会による5部会合同忘年会が開催された。

2. 会員サービス活動への取り組み

会員サービス委員会（委員長：西田理事）が中心となり、月例講演会、勉強会、懇親会を3本柱に据え、経営に役立つ情報の提供と会員相互の交流・親睦の両面で熱心な取り組みを展開した。

(1) 月例講演会

シンガポールの特性として、東南アジア地域をカバーする統括拠点が多いことから、シンガポール国内の

法制度などをアップデートするセミナーに加え、アジア各国の投資環境や法制度に関するセミナー、AIなど特定の産業に特化したセミナーを開催した。

(2) 会員勉強会

「会員勉強会」は、原則実務的な課題を掘り下げて研修することを狙いとしている。本年は、会員ニーズの高いウォッチリストへの対応、定年退職実務などをテーマに開催した。

(3) 会員懇親パーティー

2017年の会員懇親パーティーは、12月8日夕刻、Shangri-La Hotel Singaporeにおいて開催した。当日はクイズやラッキードロー等で盛り上がり、会員相互の交流・親睦を大いに深めることができた。

会員サービス委員会の幹事会（幹事長：永原氏（東京海上））が中心となって、早い段階から企画・準備等を行ったことに加え、積極的な参加者への声かけやラッキードロー賞品のご協力お願いに努めたこともあり、570名以上が参加し、また、多数の会員企業より、多様なラッキードロー賞品をご提供いただいた。

(4) 会員懇親ゴルフ大会

業種・業態を超えた会員相互の親睦を図るため、恒例となっている会員懇親ゴルフ大会は、22チーム44名が参加し、11月5日、Laguna National Golf and Country Clubで開催され熱戦を繰り広げた。優勝は、竹中工務店の中島様・坂井様、2位には伊藤忠シンガポールの堀内理事・持田様、また3位には竹中工務店の山口様・般若様となった。

(5) 海外視察

2017年の海外視察として、11月6日～11日にかけて、「ネパール・カトマンズ視察団」を派遣し、現地企業工場や経済特区、インド国境のドライポートなどへの視察を行ったほか、ネパール商工会議所連盟との懇談を行った。ネパールの産業大臣であるタパ氏を表敬訪問し、ネパールの最新投資環境や日本企業への期待感などを共有した。また2018年2月には、在シンガポール日本大使館、ジェットロシンガポールと共催で、総勢100名を超えるマレーシア・イスカンダルミッション団を派遣し、現地の最新投資環境を視察した。

3. 会員への様々な情報提供の機会

(1) 機関紙「月報」の発行

機関紙「月報」を毎月発行した。広報委員会（委員長：山下理事）が毎月企画・編集し、シンガポールでのビジネスに役立つ様々なテーマをタイムリーに取り上げ、各分野に精通している会員企業関係者に執筆していただいた。内容は、毎号、原則特集記事4本、業界動向シリーズ1本等で構成している。内容については、ホームページ上にアップロードし、多くの会員企業に属する方々にも広く読んでいただけるように工夫している。

(2) 会員名簿の作成

2016年度より会員はJCCIホームページから会員名簿をダウンロードすることができるようになった。

(3) 賃金・ボーナスに関する調査

賃金調査委員会（委員長：林理事）では、「2017年賃金調査」を実施した。5月31日に調査を締切り、6月上旬に調査結果を取りまとめた。最終的には326社からの回答があった。同調査は、部会別による業種ごと、

また、社員の職種別でまとめられており、また、賃金動向だけではなく、景況感の見通しなどについても触れられている。

6月15日には、この調査結果報告会を「2017年NWCガイドライン説明会」等と併せて開催し、200名を越える多数の参加を得た。

4. シンガポール政府・業界団体との交流と要望活動

2017年においても従来の方針に従い、会員企業が活動しやすい経営環境づくりに資するため、シンガポール政府機関、経済団体等との交流事業を実施した。また、数多くの政府機関・経済団体の役員会・会合に本所代表者（理事）を派遣し、その意思決定に本所の意見を反映するよう努めた。また、第10回目となったアセアン事務局長とアセアン日本人商工会議所連盟との対話が、当国で開催された。

(1) ミン・アセアン事務局長と在アセアン日本人商工会議所連盟との対話の開催

7月7日、当国シャングリラホテルにおいて、ミン・アセアン事務局長と在アセアン日本人商工会議所連盟（9カ国、10会頭（ベトナムはハノイとホーチミンの2団体））との対話を開催した。今回は当会議所が開催国商工会議所であり、栃折会頭が議長に就任し開催された。日本側はジェットロ関係者や多数のオブザーバーが参加した。

引き続き、在アセアン日本人商工会議所連盟より各国の日系企業・商工会議所の現状と課題を提示。全体要望書としては、物品貿易の円滑化、サービスの高度化に向けた規格基準策定、サービス自由化、金融統合や金融の安定性、熟練労働者を始めとしたビジネス訪問者の移動自由化、RCEP及びアセアン+1による地域経済統合の加速、税制、知的財産権の保護などの各項目に分類し、提出した。

(2) シンガポール政府機関・地元経済団体等との交流事業

シンガポール経済開発庁（EDB）、シンガポール国際企業庁（IEシンガポール）、星日文化交流協会（JCS）、シンガポール留日大学卒業生協会（JUGAS）、シンガポールビジネス連盟（SBF）、など以前から交流を持つ政府機関、団体との継続的な交流、情報交換を行った。特にウォッチリストに関する要望書をシンガポール人材労働省（MOM）に提出した他、リム・スイセイ大臣を招いたパネルディスカッション、政府担当官との意見交換会を開催した。

(3) 政府機関・経済団体へ本所代表者を派遣

当国の賃金決定に大きな影響力を持つNWC（全国賃金評議会）はじめ、シンガポールビジネス連盟（SBF）、シンガポール全国雇用者連盟（SNEF）、シンガポール国際商業会議所（SICC）等の役員会・会合に本所理事が出席した。林賃金調査委員長が参加したNWCの会議は4～5月にかけて精力的に開催され、NWCのガイドライン作成に向け政労使が一体となつての積極的な意見交換を通じ、5月31日にその内容が発表された。

5. 組織基盤の強化

(1) 2017年会員数の状況

2017年の会員数の推移は、2016年12月末の854会員から2017年12月末の819会員へと35会員の減少となった。新規入会が減少したことに加え、「合併」や現地のオペレーションを任せることによる「日本人の不在」、「閉鎖」を理由に退会する会員が増加した。新規入会としてはサービス業を中心とした企業の入会が増えているのが近年の特徴である。

2017年12月末のカテゴリー別会員数は次のとおり。()内は1年間の増減数。

A会員	345 (-4)	B会員	188 (-3)
C会員	195 (-12)	D会員	91 (-15)

また、2017年12月末部会別会員数は次のとおりである。()内は1年間の増減。

第1工業部会	98 (-6)	第2工業部会	115 (-6)
第3工業部会	127 (-4)	貿易部会	43 (-2)
金融・保険部会	66 (+1)	建設部会	58 (+5)
運輸・通信部会	74 (-1)	観光・流通・サービス部会	234 (-25)

6. 地域社会への貢献（基金活動）

(1) 募金活動

2017年の募金活動は、基金募金委員会（委員長：鈴木副会頭）が中心となって、2017年8月から2017年11月まで精力的に取り組まれた。また、本年は会員企業がJCCI基金へ募金を行った際、募金額を税務上損金算入できる資格（IPCステータス）を初めて運用する年であり、政府に求められる内部体制の構築、制度の会員への周知に努めた。基金募金委員長と各部会長名による募金依頼状の送付、会員カテゴリー別の募金依頼状の送付、基金募金委員会委員及び各部会正副部会長の積極的な協力もあり、239会員から29万988Sドルの寄付を得ることができた。

(2) 寄付・表彰・留学生奨学金の供与先の選考

基金の2017年寄付については、諮問委員会（委員長：深谷副会頭→桑田理事）において、厳正な選考を行った。留学生制度委員会（委員長：郡司副会頭）では、早稲田大学、及び国際基督教大学への留学生の選考を行った。

①寄付

本所基金における寄付活動は、①芸術（全ての芸術的創作活動）、②文化（演劇、ダンス、詩、写真などあらゆる文化活動）、③スポーツ（全てのアマチュアスポーツ、健康増進運動を含む）、④教育（社会教育、日本語教育を含む）の4つの分野の発展・振興を支援することを目的としている。特に、日本との繋がりや日星間の交流促進に資する、草の根的な活動を支援することを主旨としている。2017年は、諮問委員会が寄付にふさわしい団体、支援額の妥当性を慎重、厳正に審査した。寄付先として新規先となるT.H.E Dance Company Ltd、Singapore University of Technology and Design(SUTD)、Singapore Gymnasticsなどを含む16団体が選ばれた。

②留学生奨学金

奨学金制度は1995年からシンガポール人学生の日本留学を支援するためにスタートした。早稲田大学国際教養学部で1年間勉強する「日本概論コース」への留学生の派遣しているほか、2016年からは新たに国際基督教大学へ派遣している。留学生奨学金には、シンガポール国立大学（NUS）、南洋工科大学（NTU）、シンガポール経営大学（SMU）ほかから応募があり同委員会委員による最終選考面接会を行った結果、Ms Samantha LEONG Hwai Yanが早稲田大学へ、Ms Grace KHOO Jiaminが国際基督教大学へ派遣されることとなった。最終選考では、各学生が日本に対する思いや日本語を学習するきっかけ、意欲についてプレゼンテーションを行い、また、委員の鋭い質問に答えていた。

また、2015年にJCCI留学生奨学金の20周年を記念して同窓会が行われて以降、毎年8月、帰国留学生の留学報告、新たに派遣される留学生の壮行会が開催されている。同会において1年の留学を終えた留学生がレポートを発表。また、集まったJCCI留学生経験者が情報交換を行い、新たに日本へ留学する学生へ助言を与えた。

(3) 2017年寄付・表彰・留学生奨学金の贈呈式ほか

2017年寄付金の贈呈式を2017年12月8日、Shangri-La Hotel Singaporeにおいて開催した。式は会員懇親パーティーに先立って行われ、初めて寄付を受賞した団体からの受賞スピーチが行われた。さらに、今回の寄付先団体や活動の情報、寄付をいただいた企業名は、会員懇親パーティーの場で参加者に広く紹介され、継続的な基金活動への協力について会員向けに説明・依頼した。

(4) IPCステータス運用のための組織改革

2016年度末、JCCI基金では、寄付企業が寄付額を損金算入することができる「IPCステータス」を取得することができた。これにより、JCCI基金の実績が政府に認められ、寄付企業が税制上の恩恵を受けることができるようになった。一方、活動内容としてシンガポール社会への貢献により強い期待が持たれるとともに、政府が定める組織体系と内部制度の構築が求められた。IPCステータスの運用は、2017年度募金活動から始められ、募金委員会はIPCステータスの利用促進と周知を進めた。

7. 日本人コミュニティとしての活動

(1) 新年賀詞交換会の開催

2017年1月6日、毎年恒例の新年賀詞交換会を在シンガポール日本大使館、日本人会との3者共催により開催した。

(2) 来星要人・学識経験者・ビジネスマンとの懇談

日本政府関係者、日本各地の自治体・公共団体・経済団体等の視察団、研修グループなどを迎えて、関係理事などとの懇談会を開催した他、来星された学識経験者、ビジネスマン等に対して適切な情報提供に務めた。2017年も多くの閣僚、議員、政府関係者が来星した。また前年に引き続き観光プロモーションや地域の特産品のシンガポールへの輸出を促進する自治体関連の訪問や新たに東南アジアに展開する拠点としてのシンガポールを視察する商工会議所などの経済団体の訪問がみられた。また、インタープログラムを採用する大学の来星も多く見られた。その他多くの進出希望の企業の来訪もあり、進出時の注意点や進出後の活動についてアドバイスを提供した。

(3) 他の機関・団体の主要行事・会議等への協賛・後援・協力

「志の輔落語」、「シンガポール進出日系中小企業セミナー」などの行事・イベントに後援並びに協賛名義の使用を許可した。

以 上

II. 事項編

1. 総会

1. 日時：2017年3月21日（火） 18：30～21：00

2. 場所：Shangri-La Hotel Singapore,
Tower A Ballroom

3. 次第：

- (1) 総会成立の報告
- (2) 議長選任
- (3) 開会宣言
- (4) 会頭挨拶
- (5) 【第1号議案】2016年事業報告（案）の審議
- (6) 【第2号議案】2017年収支決算（案）の審議
- (7) 【第3号議案】2017年収支予算（案）の審議
- (8) 監査報告
- (9) 【第4号議案】監査人の任命
- (10) 【第5号議案】理事（選任理事）選挙結果の審議
- (11) 【第6号議案】新会頭の選任
- (12) 【報告事項】新推薦理事の任命結果の報告
- (13) 【第7号議案】新副会頭の選任
- (14) 新会頭挨拶
- (15) その他

来賓ご挨拶 在シンガポール日本国大使
堤 尚広公使
懇親パーティー（20：00～21：00）

2. 理事会**1月10日 第557回**

(31名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第545回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 選挙管理委員会の設置について
 - (2) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

(4) その他

・8部会合同新年会について

2月14日 第558回

(30名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第546回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 2017年年次総会の開催要領（案）について
 - (2) 外部監査人の2017年委嘱（案）について
 - (3) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

3月14日 第559回

(36名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第558回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 理事の異動に伴う後任理事について
 - (2) 理事選挙立候補者の異動に伴う後任立候補者について
 - (3) 2017年事業報告書（案）について
 - (4) 2017年収支決算（案）及び2018年収支予算（案）について
 - (5) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (3) その他

・2017年在アセアン日本商工会議所連盟、アセアン事務局長対話に関するご協力をお願い

4月12日 第560回

(30名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第559回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選出につ

いて

- (2) 2017年活動方針について
- (3) 2017年理事の担当職務の分担について
- (4) 2017年監事並びに参与の委嘱について
- (5) 入退会について

3. 報告事項

- (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2) 部会・委員会からの報告
・2017年度賃金調査について
- (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

5月9日 第561回

(26名、Japanese Association Singapore)

- 1. 前回（第560回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) EPの取得状況に関する調査について
 - (2) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・部会・委員会理事担当職務について
 - ・JCCI基金2017年度体制について
 - ・2017年賃金調査進捗報告
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

6月13日 第562回

(36名、Japanese Association Singapore)

- 1. 前回（第561回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) FJCCIA対話における要望事項について
 - (2) EP申請とウォッチリスト指定に関する要望事項について
 - (3) 志の輔落語への後援名義付与について
 - (4) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・賃金調査委員会 賃金調査報告会について

- (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

7月11日 第563回

(32名、Japanese Association Singapore)

- 1. 前回（第562回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選出について
 - (2) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・賃金調査委員会 賃金調査報告会について
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

9月12日 第564回

(34名、Japanese Association Singapore)

- 1. 前回（第563回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・基金の2017年募金状況について
 - ・留学生の歓迎会・壮行会の開催について
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・月報2018年1月号 執筆のお願いについて
 - ・2名のJCCI基金帰国留学生の修了プレゼンテーション
 - ・海外視察について
 - ・事務局より

10月20日 第565回

(25名、Japanese Association Singapore)

- 1. 前回（第564回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 理事異動等に伴う後任理事企業の選出について
 - (2) 入退会について

3. 報告事項

- (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2) 部会・委員会からの報告
 - ・基金の2017年募金状況について
 - ・中間決算について
- (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

11月14日 第566回

(26名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第565回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 理事の異動等に伴う後任理事及び副会頭の選出
 - (2) 「シンガポール進出日系中小企業セミナー」後援名義付与について
 - (3) 入退会について
3. 報告事項

- (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
- (2) 部会・委員会からの報告
 - ・2017年度寄付先の決定について
 - ・2017年度留学生の決定について
 - ・基金の2017年募金状況について
- (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項

12月12日 第567回

(32名、Japanese Association Singapore)

1. 前回（第566回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告・最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・JCCI基金の2017年募金結果について
 - ・[基金募金委員会]
 - (3) 大使館並びにJETROからの報告・連絡事項
 - (4) その他

3. 運営担当理事会**1月10日 第557回**

(13名、Japanese Association Singapore)

1. 8部会合同新年会の開催について

2月14日 第558回

(9名、Japanese Association Singapore)

1. 2017年年次総会の開催要領（案）について
2. 外部監査人の2017年委嘱（案）について
3. 次回海外視察について

3月14日 第559回

(11名、Japanese Association Singapore)

1. 2016年事業報告書（案）について
2. 2016年収支決算（案）及び2017年収支予算（案）について

4月12日 第560回

(14名、Japanese Association Singapore)

1. 理事の異動・後任理事の選出について
2. 2017年活動方針について
3. 2017年理事の担当職務の分担について
4. 2017年監事並びに参加の委嘱について

5月9日 第561回

(9名、Japanese Association Singapore)

1. JCCI基金活動について
 - ①基金管理委員会メンバー、②予算について、
2. EP取得に関する調査／会社法改正による株主リスト登録に関する調査について

6月13日 第562回

(12名、Japanese Association Singapore)

1. EP取得状況に関するアンケート結果について
2. FJCCIAへの要望事項について
3. 海外ミッションについて

7月11日 第563回

(12名、Japanese Association Singapore)

1. FJCCIAの開催について

2. 弊所のセミナーへのMOM参加について

9月12日 第564回

(12名、Japanese Association Singapore)

1. JCCI基金事務局設置について
2. 海外視察団について

10月20日 第565回

(9名、Japanese Association Singapore)

1. 募金状況について
2. 中間決算について

11月14日 第566回

(11名、Japanese Association Singapore)

1. 基金管理委員会の開催結果について
(寄付先・留学生の決定)
2. EP発給に関するウォッチリストについて
3. 事務局より

12月12日 第567回

(10名、Japanese Association Singapore)

1. 募金結果(暫定)について

4. 正副会頭会議

3月21日 新旧正副会頭会議

(10名、Shangri-La Hotel Singapore)

1. 2017年度事業計画(案)について
2. 2017年度理事の職務分担(案)について

5. 監事会

3月3日 監事会

(6名、JCCI会議室)

1. 2016年度収支決算(案)に関する説明
2. 2016年度収支決算(案)に関する監査
3. 外部監査人による講評

6. 部会

<第1工業部会>

1月17日 2017年8部会合同新年会

(245名、Regent Singapore)

2月19日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会

(17名、Laguna NGCC Masters Course)

4月26日 2017年度部会総会

及び正副部会長・幹事会議

(14名、Japanese Association Singapore)

1. 2016年度部会活動報告

2. 2017年度正副部会長・幹事の選任

3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について

4. その他(意見交換)

正副部会長・幹事会議

1. 2017年度部会活動計画について

6月5日 ロールス・ロイスシンガポール工場視察会

(22名、Rolls Royce Singapore)

6月18日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会

(18名、Singapore Island Country Club)

7月14日 第1工業部会懇親会

(16名、Japanese Association Singapore、Akane Japanese Restaurant)

9月13日 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会

(11名、Orchid Country Club)

9月18日 第1・第2工業部会、運輸・通信部会共催
「シンガポール建築物・風水視察会」

(23名、Orchard、Suntec City、Shangri-La Hotel 他)

9月29日 建設部会、第1工業部会共催

工事現場見学会「トムソンライン T207工区」

(23名、Thomson Line T207) 清水建設

10月13日 運輸・通信部会、第1工業部会、貿易部会、金融・保険部会、観光・流通・サービス部会共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会 (44名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang Terminal)

10月19日 第1・第2・第3工業部会、貿易部会4部会合同「ヤクルト・シンガポール工場視察会」 (40名、Yakult (Singapore) Pte Ltd)

12月13日 懇親ゴルフ並びに夕食忘年会 (13名、Sentosa Golf Club)

<第2工業部会>

1月17日 2017年8部会合同新年会 (245名、Regent Singapore)

2月4日 第2工業部会、ケミカル会共催 懇親ゴルフ並びに夕食懇親会 (27名、SouthLinks Country Club)

2月23日 Nanyang Technological University (NTU) 3Dプリンタ R&Dセンター視察会 (24名、Nanyang Technological University)

4月11日 第2工業部会、ケミカル会共催 講演会・懇親会 (101名、Japanese Association Singapore)
「三井化学の2025年長期経営計画とアジア・ASEAN戦略」
講師：三井化学 代表取締役社長 淡輪 敏 氏

4月27日 2017年部会総会 (13名、Japanese Association Singapore)

1. 2016年部会活動報告
2. 2017年正副部会長・幹事の選任
3. 2017年部会活動計画アンケート結果について
4. その他 (意見交換)

5月15日 第2工業部会、ケミカル会共催 講演会・懇親会 (94名、Japanese Association Singapore)
「日本における化学産業政策の現状」
講師：経済産業省素材産業課 課長 茂木 正 氏
「シンガポールのスペシャルティ・ケミカル産業」
講師：EDBエネルギー・化学産業局長 Cindy Koh 氏
「メコン地域の物流事情
－最新のクロスボーダー輸送の状況」
講師：南アジア・オセアニア日本通運 次長 加藤 聡 氏

5月24日 運輸・通信部会、建設部会、第2・第3工業部会共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会 (40名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang Terminal)

- 6月13日 新任者・新入会企業 歓迎懇親会
(36名、Hand in Hand Beijing Restaurant)
- 6月16日 運輸・通信部会、第2工業部会共催
National Parliament 見学会
(30名、National Parliament)
- 7月29日 第2工業部会、ケミカル会共催
バタム島懇親ゴルフ
(31名、Palm Springs Golf & Country Club at
Batam Island)
- 8月24日 講演会
「ハラール市場における日系企業のビジネス機会」
(109名、Japanese Association Singapore)
講師：ハラールメディアジャパン株式会社
共同創業者 横山 真也 氏
- 9月18日 第1・第2工業部会、運輸・通信部会共催
「シンガポール建築物・風水視察会」
(23名、Orchard、Suntec City、Shangri-La Hotel 他)
- 10月3日 第2工業部会、ケミカル会共催 講演会・懇親会
(120名、Japanese Association Singapore)
「デンカの事業戦略と海外展開」
講師・デンカ株式会社 代表取締役会長 吉高 紳介 氏
「シンガポールのエネルギー・化学産業の現状と今後」
講師：Singapore Economic Development Board
上級局長（エネルギー・化学産業） Damian Chan氏
- 10月19日 第1・第2・第3工業部会、貿易部会
4部会合同「ヤクルト・シンガポール工場視察会」
(40名、Yakult (Singapore) Pte Ltd)
- 11月15日 第2工業部会・第3工業部会共催
「NEWater 視察会」
(25名、Changi NEWater Plant)
- 11月29日 運輸通信部会、第2・第3工業部会共催
「Semakau Landfill Island 見学会」
(43名、Semakau Landfill Island)
- 12月14日 第2工業部会 忘年会
(32名、North South Cuisine)

＜第3工業部会＞

1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)

3月12日 懇親ゴルフ並びに昼食懇親会
(12名、Laguna National Golf & Country Club)

4月24日 第3工業部会部会総会
(18名、JCCI会議室)

1. 2016年度部会活動報告
2. 2017年度正副部会長の選任
3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について
4. 2017年活動内容（案）について
5. その他（意見交換）

5月24日 運輸・通信部会、建設部会、第2・第3工業部会共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(40名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang Terminal)

7月14日 貿易部会、第3工業部会、観光・流通・サービス部会合同「タイガービール製造工場見学会」
(32名、Asia Pacific Breweries)

10月19日 第1・第2・第3工業部会、貿易部会4部会合同「ヤクルト・シンガポール工場視察会」
(40名、Yakult (Singapore) Pte Ltd)

11月15日 第2・第3工業部会共催
「ニューウォータープラント視察会」
(25名、Changi NEWater Plant)

11月29日 運輸通信部会、第2・第3工業部会共催
「Semakau Landfill Island 見学会」
(43名、Semakau Landfill Island)

12月19日 第3工業部会、貿易部会、建設部会、運輸・通信部会、観光・流通・サービス部会「5部会合同忘年会」
(94名、Aura, Sky Lounge)

<貿易部会>

- 1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)
- 2月19日 貿易部会&運輸・通信部会共催
懇親ゴルフ及び昼食懇親会
(19名、Singapore Island Country Club)
- 4月12日 2017年部会総会
1. 2016年度部会活動報告
 2. 2017年度正副部会長の選任
 3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について
 4. 2017年活動内容（案）について
 5. その他（意見交換）
(12名、Japanese Association Singapore)
- 5月26日 Panasonic Indoor Vegetable Farm
見学会&夕食懇親会
(11名、Panasonic Factory Solutions Asia Pacific、
Akane Japanese Restaurant)
- 7月14日 貿易部会、第3工業部会、観光・流通・
サービス部会合同「タイガービール製造工場見学会」
(32名、Asia Pacific Breweries)
- 7月22日 貿易部会、運輸・通信部会共催
懇親ゴルフ及び昼食懇親会
(19名、Orchid Country Club)
- 10月13日 運輸・通信部会、第1工業部会、貿易
部会、金融・保険部会、観光・流通・サービス部会
共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(44名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang
Terminal)
- 10月19日 第1・第2・第3工業部会、貿易部会
4部会合同「ヤクルト・シンガポール工場視察会」
(40名、Yakult (Singapore) Pte Ltd)

- 12月19日 第3工業部会、貿易部会、建設部会、
運輸・通信部会、観光・流通・サービ
ス部会「5部会合同忘年会」
(94名、Aura, Sky Lounge)

<金融・保険部会>

1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)

2月5日 懇親ゴルフ並びに昼食懇親会
(19名、Laguna National Golf & Country Club)

4月20日 2017年部会総会
(14名、JCCI会議室)

1. 2016年度部会活動報告
2. 2017年度正副部会長の選任
3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について
4. 2017年活動内容（案）について
5. その他（意見交換）

6月21日 観光・流通・サービス部会、金融・保険部会共催
「SATS機内食工場 および SASCO航空機整備工場 視察会」
(29名、SATS Inflight Catering Centre 2、ST Aerospace Services Co Pte. Ltd.)

7月29日 懇親ゴルフ並びに昼食懇親会
(20名、Laguna National Golf & Country Club)

10月13日 運輸・通信部会、第1工業部会、貿易部会、金融・保険部会、観光・流通・サービス部会共催
PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(44名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang Terminal)

10月25日 金融・保険部会主催講演会
「最新！経済・金利・為替動向セミナー」
(90名、Maxwell Chamber)

【第一部】 基調講演

「グリーンボンドの現状 ～可能性と課題～」

講師：日本政策投資銀行（シンガポール現地法人）
社長 松岡 基嗣 氏

【第二部】 パネルディスカッション「為替と金利の見通し」

パネラー：シンガポール日系金融グループより専門家の皆様（会社名順）

みずほ銀行 アジア・オセアニア資金部
カスタマーディーラー 鳥場 泉水 氏

三井住友銀行 アジア・大洋州トレジャリー部
エコノミスト 鈴木 浩史 氏
三菱東京UFJ銀行 アセアン金融市場部
アナリスト 井野 鉄兵 氏

12月15日 金融・保険部会忘年会
(26名、Ginza Lion Suntec City)

<建設部会>

- 1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)
- 2月7日 工事現場見学会「プロジェクト・ジュエル」
(23名、Changi Airport) 大林シンガポール
- 5月8日 2017年度部会総会
(27名、Japanese Association Singapore)
1. 2016年度部会活動報告
 2. 2017年度正副部会長の選任
 3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について
 4. その他（意見交換）
- 5月8日 正副部会長会議
(9名、Japanese Association Singapore)
・2017年度部会活動計画について
- 5月24日 運輸・通信部会、建設部会、第2・第3工業部会共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(40名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang Terminal)
- 6月28日 新旧正副部会長及び大使館夕食会
(13名、OCBC Centre、Peach Garden)
- 8月22日 観光・流通・サービス部会、建設部会共催
「シンガポール建築物・風水視察会」
(22名、Orchard、Suntec City、Shangri-La Hotel 他)
- 9月29日 建設部会、第1工業部会共催
工事現場見学会「トムソンライン T207 工区」
(23名、Thomson Line T207) 清水建設
- 11月14日 若手勉強会並びに懇親会
(34名、Japanese Association Singapore)

- 12月19日 第3工業部会、貿易部会、建設部会、
運輸・通信部会、観光・流通・サービス部会 5部会合同忘年会
(94名、Aura, Sky Lounge)

<運輸・通信部会>

- 1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)
- 2月19日 貿易部会、運輸・通信部会共催
懇親ゴルフ及び昼食懇親会
(19名、Singapore Island Country Club)
- 3月9日 運輸通信部会/観光・流通・サービス部会
共催講演会「AI(人工知能)ビジネス活用セミナー」
(64名、Japanese Association Singapore)
講師：SoftBank Corp.
首席エヴァンジェリスト 中山 五輪男 氏
CYDAS Inc. 取締役戦略統括本部長 諸橋 峰雄 氏
- 4月21日 部会総会
(13名、Japanese Association Singapore)
1. 2016年度部会活動報告
 2. 2017年度正副部会長の選任
 3. アンケート結果報告
 4. 2017年度部会活動計画(案)
- 5月24日 運輸・通信部会、建設部会、第2・第3工業
部会共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(40名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang
Terminal)
- 6月16日 運輸・通信部会、第2工業部会共催
National Parliament 見学会
(30名、National Parliament)
- 7月22日 貿易部会、運輸・通信部会共催
懇親ゴルフ及び昼食懇親会
(19名、Orchid Country Club)
- 9月18日 第1・第2工業部会、運輸・通信部会共催
「シンガポール建築物・風水視察会」
(23名、Orchard、Suntec City、Shangri-La Hotel 他)
- 10月13日 運輸・通信部会、第1工業部会、貿易
部会、金融・保険部会、観光・流通・サービス部会
共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(44名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang
Terminal)
- 11月29日 運輸通信部会、第2・第3工業部会共催
「Semakau Landfill Island 見学会」
(43名、Semakau Landfill Island)
- 12月19日 第3工業部会、貿易部会、建設部会、
運輸・通信部会、観光・流通・サービ
ス部会 5部会合同忘年会
(94名、Aura, Sky Lounge)

<観光・流通・サービス部会>

- 1月17日 2017年8部会合同新年会
(245名、Regent Singapore)
- 3月9日 運輸通信部会/観光・流通・サービス部会
共催講演会「AI（人工知能）ビジネス活用セミナー」
(64名、Japanese Association Singapore)
講師：SoftBank Corp.
首席エヴァンジェリスト 中山 五輪男 氏
CYDAS Inc. 取締役戦略統括本部長 諸橋 峰雄 氏
- 4月25日 2017年部会総会
(25名、Japanese Association Singapore)
1. 2016年度部会活動報告
 2. 2017年度正副部会長の選任
 3. 2017年度部会活動計画アンケート結果について
 4. 正副部会長会議
- 5月20日 「スーパーラグビー SUN WOLVES対
SHARKS」観戦会
(56名、National Stadium)
- 5月25日 新任者・新入会企業歓迎会
(65名、Fraser Suites Singapore)
- 6月21日 観光・流通・サービス部会、金融・保険部会共催
「SATS機内食工場 および SASCO 航空機整備工場 視察会」
(29名、SATS Inflight Catering Centre 2、ST
Aerospace Services Co Pte. Ltd.)
- 7月14日 貿易部会、第3工業部会、観光・流通・
サービス部会合同「タイガービール製造工場見学会」
(32名、Asia Pacific Breweries)
- 8月22日 観光・流通・サービス部会、建設部会共催
「シンガポール建築物・風水視察会」
(22名、Orchard、Suntec City、Shangri-La Hotel 他)
- 9月13日 パネル討論会「揺らぐトランプ政権～日
系アジア企業はどう動くべきか」
(74名、Japanese Association Singapore)

- モデレーター：日本経済新聞
論説委員兼編集委員 太田 泰彦 氏
パネリスト：三井住友銀行
Senior Global Markets Analyst 岡川 聡 氏
富士通アジア Vice President 山浦 亮一 氏
シンガポール経営大学 (SMU)
Professor of Strategic Management 好川 透 氏
- 10月13日 運輸・通信部会、第1工業部会、貿易
部会、金融・保険部会、観光・流通・サービス部会
共催 PSA インターナショナル・港湾施設視察会
(44名、PSA International Pte Ltd, Pasir Panjang
Terminal)
- 12月19日 企画・組織強化委員会、
観光・流通・サービス部会共催
中小企業のための自社プレゼンテーション大会
(90名、National Library, Possibility Room)
- 12月19日 第3工業部会、貿易部会、建設部会、
運輸・通信部会、観光・流通・サービ
ス部会 5部会合同忘年会
(94名、Aura, Sky Lounge)

7. 委員会

<会員サービス委員会>

10月2日 第1回会員サービス委員会幹事会
「2017年会員懇親パーティーについて」
(13名、JCCI会議室)

11月22日 第2回会員サービス委員会幹事会
「2017年会員懇親パーティーについて」
(12名、Shangri-La Hotel)

<広報委員会>

1月12日 「2017年月報4月号について」及び懇親会
(11名、Azumaya Honten)

2月6日 「2017年月報5月号について」
(21名、The St. Regis Singapore)

3月8日 「2017年月報6月号について」
(19名、M Hotel Singapore)

4月6日 「2017年月報7月号について」
(19名、Regent Singapore)

5月11日 「2017年月報8月号について」
(17名、Japanese Association Singapore)

6月2日 「2017年月報9月号について」
(20名、Peninsula Excelsior Hotel)

7月4日 「2017年月報10月号について」
(20名、Shangri-La Hotel, Singapore)

7月26日 「2017年月報11月号について」
(20名、Four Seasons Hotel Singapore)

9月14日 「2017年月報12月号について」
(16名、Novotel Singapore Clarke Quay)

11月1日 「2018年月報2月号について」
(16名、Japanese Association Singapore)

11月28日 「2018年月報3月号について」
(19名、Four Seasons Hotel Singapore)

<賃金調査委員会>

3月7日 2017年第1回賃金調査委員会
(12名、JCCI会議室)

- ・2017年賃金調査の入力シート（案）について
- ・調査の今後の進め方について
- ・その他（意見交換）

4月3日～5月31日 賃金調査
・電子メール・郵送にて調査票の送付
・調査票の回収

5月30日 2017年第2回賃金調査委員会
(8名、JCCI会議室)
・2017年賃金調査票の回収結果について
・2017年NWCガイドラインについて
・説明会の進め方及び役割担当の確認について

5月31日 調査票提出締切

6月上旬 データ処理・集計

6月15日 「2017年NWCガイドライン説明会」
並びに「2017年賃金調査結果報告会」
(211名、Shangri-La Hotel)

1. 開会挨拶並びに説明
「2017年／2018年NWCガイドラインについて」
賃金調査委員長 林 久順 氏
2. 「シンガポール就労ビザの発給動向について」
ラジャ・タン法律事務所 大塚 周平 氏
ラジャ・タン法律事務所 有馬 潤 氏
3. 「シンガポールの労働市場と雇用状況—MOMの統計から」
賃金調査委員 荒屋 貴 氏
4. 「2017年賃金調査結果報告について」
事務局長 長尾 健太郎
5. 質疑応答

6月下旬～8月上旬 調査結果報告書の作成
報告書の印刷

8月中旬 調査回答企業・各委員へ調査結果報告書の発送

8. 基金活動

<管理委員会>

3月30日 2017年総会

(9名、Japanese Association Singapore)

1. 2016年度事業報告について
2. 2016年度収支決算について
3. 2017年度役員を選任について

5月9日 管理委員会会議

(12名、Japanese Association Singapore)

1. 2017年度収支予算について
2. 2017年度全般活動（募金、寄付、奨学金の作業計画）についての討議

11月14日 管理委員会会議

(12名、Japanese Association Singapore)

2017年度寄付先、留学生の承認

<募金委員会>

6月13日 募金委員会会議

(13名、Japanese Association Singapore)

2017年度募金の目標確認

<諮問委員会>

7月11日 諮問委員会会議

(11名、Japanese Association Singapore)

2017年度寄付活動の作業計画についての確認

11月3日 諮問委員会会議

(12名、JCCI会議室)

寄付先の選考

<留学生制度委員会>

7月17日 留学生制度委員会会議

(9名、JCCI会議室)

2017年度の活動決定

8月23日 JCCI留学生帰国歓迎会・壮行会

(17名、Japanese Association Singapore)

10月30日 第1回留学生面接会

(9名、JCCI会議室)

1. 補者の説明、選考基準説明
2. インタビュー（候補者 6名）

11月3日 第2回留学生面接・選考会

(8名、JCCI会議室)

1. 補者の説明、第1回の面接会について説明
2. インタビュー（候補者 1名）
3. 早稲田大学留学生1名、
国際基督教大学留学生1名を選考

<寄付・奨学金贈呈式>

12月8日 第28回基金・贈呈式

(600名、Shangri-La Hotel Singapore)

(2017年会員懇親パーティーと同時開催)

1. ご挨拶 会頭 柄折 卓彦
2. JCCI基金による、寄付先16団体・留学生2名への寄付金・奨学金授与式

募金活動

2017年8月～2017年12月

募金協力企業・総額 239社より S \$290,988

2017年 拠出総額 S \$340,000

DONATION :	Amount (S \$)
1. T.H.E Dance Company Ltd.	10,000
2. NUS Centre For The Arts	20,000
3. We Love JAZZ (Singapore) Limited	10,000
4. The Young Musicians' Foundation Orchestra	10,000
5. Philharmonic Winds	20,000
6. National Gallery Singapore	10,000
7. The Japanese Cultural Society, Singapore	35,000
8. NUS Department of Japanese Studies Culture Room	23,000
9. NUS Department of Japanese Studies	20,000
10. JUGAS	40,000
11. Singapore University of Technology and Design	20,000
12. NUS Lee Kuan Yew School of Public Policy	20,000

13. Singapore Gymnastics	15,000
14. Singapore Kendo Club	17,000
15. Singapore Disability Sports Council	50,000
16. Runnninghour Co-operative Limited	20,000

SCHOLARSHIP :

Waseda University : Ms Ms Samantha Leong Hwai Yan (Scheduled : September 2018 – July 2019) International Christian University : Ms Ms Grace Khoo Jiamin (Scheduled : September 2018 – July 2019)

9. 政府・業界団体等との交流、要人視察団の来星

- 2月20日 参議院議員団との懇談会
 9月7日 大阪商工会議所視察団との夕食会
 10月12日 マレーシア ムスタパ通商大臣とのラウンドテーブル
 11月14日 横浜商工会議所視察団との夕食会
 11月20日 大阪商工会議所会頭ミッション団との夕食会
 12月4日 MOM、TAFEPとの意見交換会

10. 会員講演会

- 2月13日 「フィリピンビジネス検討・見直しのポイント2017年版～ドゥテルテ政権発足から7ヶ月、現地駐在弁護士による最新レポート～」
 講師：TMI総合法律事務所 日本国弁護士 團 雅生氏
 (110名、Japanese Association Singapore)
- 3月10日 「2017年度シンガポール予算案の概要」
 講師：KPMG SERVICES PTE. LTD.
 プリンシパル・アドバイザー 田宮 武夫氏
 マネージャー 浅井 秀太郎氏
 マネージャー 原 大三氏
 (130名、Japanese Association Singapore)
- 4月26日 「最近のインドネシア法務トピックについて」
 講師：カルティニ・ムルヤディ法律事務所
 マーケティングアドバイザー 柳田 茂樹氏
 (72名、Japanese Association Singapore)

5月18日 「アセアン・マーケティング最前線 生活現場からみたアセアン市場攻略のヒント」

- 講師：博報堂生活総合研究所アセアン
 所長 帆刈 吾郎氏 主任研究員 宮部 裕介氏
 博報堂シンガポール
 Account Manager Ms. April Tan
 Strategic Planner Ms. Joanne Hoe Shuhui
 博報堂コンサルティング・アジアパシフィック
 代表 吉田 芳弘氏
 (104名、Japanese Association Singapore)

5月23日 「『アジアで勝つため』に日系企業が取り組むべき人事施策：2017年版」

- 講師：Mercer (Singapore) Pte Ltd Principal
 宮寺 宏器氏
 RGF Singapore
 Director 野崎 裕司氏
 (100名、Japanese Association Singapore)

7月25日 「外国人雇用施策の現状と現地化の推進 講演会～シンガポールにおける外国人雇用施策の現状について」

- 講師：Ministry of Manpower (MOM)
 Dialogue: Minister LIM Swee Say,
 Mr. Takuhiko Tochiori, President of JCCI
 Mr. Hiroyuki NISHIDA, Councillor of JCCI,
 Chairman of Member Service Sub-Committee
 Presentation: Ms. LIM Pei Shan
 Team Lead, Foreign Workforce Policy Department,
 Ministry of Manpower (MOM)
 (180名、Japanese Association Singapore)

8月28日 「東南アジア地域の高付加価値化に向けた、先端デジタル技術の活用～AIはビジネス、企業経営をどのように変えるか～」

- 講師：Deloitte Consulting Southeast Asia,
 Executive Director 池田 晋吾氏
 Deloitte Consulting Southeast Asia,
 Senior Manager 香川 彰氏
 (81名、Japanese Association Singapore)

10月10日 JETRO & JCCI共催 講演会
「地域統括拠点にとっての経営の現地化と人事機能
とは？～欧米多国籍企業との比較を含めた日系統括
拠点の取組みと課題」

講師：JETRO Singapore 次長 小島 英太郎 氏
en world Singapore Pte. Ltd.
Country Manager 西野 雄介 氏
パネリスト：AGC Asia Pacific Pte. Ltd.
Executive Director ASEAN Regional HR
戸張 雅彦 氏
All Nippon Airways Co Ltd
Vice President, Administration Asia Oceania
星谷 浩司 氏
Barry Callebaut Asia Pacific Head of HR 屋鋪 智樹 氏
(146名、Japanese Association Singapore)

10月17日 「東南アジアでのB2B営業活動を効率化
させるためのデジタル活用」

講師：LinkedIn, Head of Sales Japan & Korea,
Marketing Solutions 堀 母日花 氏
Dentsu Brand Agencies APAC
Director of Digital 内藤 敦之 氏
LinkedIn, Japan Enterprise Marketing Lead,
Talent Solutions 西田 侑依 氏
(82名、Japanese Association Singapore)

11月7日 「最近のインドネシア法務トピックについて」

講師：カルティニ・ムルヤディ法律事務所
マーケティングアドバイザー 柳田 茂樹 氏
(68名、Japanese Association Singapore)

11. 会員勉強会

4月27日 「半日でわかる！シンガポールにおける採
用の手続き&従業員税務の基礎「まるわかり」講座」

講師：JAC Recruitment Pte Ltd 早瀬 恭 氏
JAC Recruitment Pte. Ltd. Business Centre 諧 優利 氏
BDO Tax Advisory Pte Ltd 笠井 麻友 氏
(34名、Maxwell Chamber)

7月13日 法務担当者向け勉強会・意見交換会
『Employment Passに関して』

講師：TMI Associates (Singapore) LLP 下野 健 氏
(25名、Maxwell Chamber)

7月18日 「半日でわかる！シンガポールにおける採
用の手続き&従業員税務の基礎「まるわかり」講座」

講師：JAC Recruitment Pte Ltd 早瀬 恭 氏
JAC Recruitment Pte. Ltd. Business Centre 諧 優利 氏
BDO Tax Advisory Pte Ltd 笠井 麻友 氏
(34名、Maxwell Chamber)

9月20日 法務担当者向けの勉強会・意見交換会
『定年・再雇用制度の概要と実際の対応事例』

講師：TMI Associates (Singapore) LLP 下野 健 氏
(26名、Maxwell Chamber)

12. 会員懇親パーティー

12月8日 会員懇親パーティー

(570名、Shangri-La Hotel)

プログラム：

- ・西田会員サービス委員長ご挨拶
- ・栃折会頭ご挨拶
- ・篠田大使による乾杯ご発声
- ・歓談(立食パーティー)
- ・クイズ
- ・ラッキー・ドロー

13. 会員懇親ゴルフ

11月5日 第29回(2017年)会員懇親ゴルフ大会

(22チーム、計44名 Laguna National Golf &
Country Club Masters Course)

優勝：Takenaka Corporation 中島 公俊 氏・坂井 正博 氏

2位：Itochu Singapore Pte Ltd 堀内 文隆 氏・持田 哲 氏

3位：Takenaka Corporation 山口 広嗣 氏・般若 正之 氏

14. 海外ミッション

2017年度 ネパール・カトマンズ視察団

(2017年11月6日～11日)

スケジュール	
11月6日 (火) 1日目	
11月6日 ～16:30	チャンギ空港到着、各自出国準備
19:10	シルクエア MI414 便 チャンギ空港発カトマンズ国際空港行き
21:50	カトマンズ国際空港到着
23:25	ホテルにチェックイン (ラディソンホテルカトマンズ宿泊)
11月7日 (水) 2日目	
	ホテルにて各自朝食
	専用車にてホテル出発
09:15	在ネパール日本大使館でブリーフィング
11:00	大使館出発、市内視察 (クマリの館を含む、ハヌマンドカ)
12:05	Federation of Nepalese Chambers of Commerce & Industry (FNCCI) 主催 昼食会兼意見交換会 (シャングリラホテル)
	ホテル出発、市内視察 (スワヤンブナート)
	市内視察後、ホテルに戻る
16:10	ホテル出発、在ネパール日本大使公邸へ
18:10	在ネパール日本大使公邸にて夕食意見交換会
21:00	大使公邸出発、ホテルへ
21:30	ホテル到着
11月8日 (木) 3日目	
	ホテルにて各自朝食、チェックアウト
	専用車にてホテル出発
09:00	市内視察 (ボダナート)、 視察後昼食会場のホテルへ
10:45	ドゥワリカホテルにて昼食
11:50	ドゥワリカホテル出発、カトマンズ国際空港へ
12:00	カトマンズ国際空港到着、チェックイン
13:40	ブッダエア U4 557 便にてシマラへ
14:00	シマラ到着、Birgunj Chamber of Commerce & Industries (BiCC) のお出迎え
14:20	専用車でビルガンジへ移動
15:20	関西ペイント様工場見学
15:50	ノーベルテキスタイル様工場見学
17:05	ドライポート・インド国境見学
18:15	ビルガンジ時計台 副市長セレモニー
18:35	ホテルにチェックイン (ビシユアホテル)
19:30	Birgunj Chamber of Commerce & Industries (BiCC) 意見交換会及び夕食会
22:00	意見交換会及び夕食会終了後、解散
11月9日 (木) 4日目	
	朝食後、ホテルチェックアウト

05:30	専用車にて出発
	途中、休憩2回
13:55	昼食 (ホテルニルバーナ)
14:00	バイラワ経済特区見学
15:15	見学終了後、ルンビニへ
16:10	ルンビニ到着、市内視察 (ブッダ生誕の地、ドイツ寺院、妙法寺)
18:00	視察後、ホテルへ
18:10	ホテルチェックイン (法華ホテル)
19:00	ホテルにて夕食
11月10日 (金) 5日目	
	朝食後、ホテルチェックアウト
07:45	バイラワ空港へ向け、専用車にて出発
08:20	バイラワ空港到着、チェックイン
10:05	ブッダエア U4 852にてカトマンズ国際空港へ
10:50	カトマンズ国際空港到着、市内視察へ
	昼食、市内視察バクタプール (ダルバル広場、ニヤタポーラ寺院など)
15:45	市内視察後、ネパール産業大臣表敬訪問
17:00	表敬訪問後、夕食会場へ専用車にて移動
17:30	夕食会場到着、在ネパール日本人会商工部 会主催夕食件意見交換会
19:30	夕食会場出発、カトマンズ国際空港へ
19:40	カトマンズ国際空港到着、チェックイン
22:40	シルクエア MI413 便 カトマンズ国際空港出発、チャンギ空港行き
11月10日 (土) 6日目	
05:40	チャンギ空港到着
	各自入国し、解散

15. 各種調査 (主なもの)

1月19日～2月3日

日系企業法務担当者向け アンケート

- (1) 調査期間：2017年1月19日～2月3日
- (2) 調査対象企業数：JCCI法人会員企業736社
(電子メールでの調査票送付)
- (3) 回答企業数：JCCI法人会員企業83社
(有効回答率：11.2%)

4月3日～5月31日 JCCI 2017年賃金調査

- (1) 調査期間：2017年4月3日～5月31日
- (2) 調査対象企業数：JCCI法人会員企業731社
(電子メールと郵送での調査票送付)

(3) 回答企業数：JCCI法人会員企業326社
(有効回答率：44.6%)

5月17日～5月26日

シンガポールにおけるEP取得・更新状況に関する企業調査

- (1) 調査期間：2017年5月17日～5月26日
(2) 調査対象企業数：JCCI法人会員企業826社
(電子メールでの調査票送付)

11月16日～11月23日

EP発給に関するウォッチリスト指定アンケート

- (1) 調査期間：2017年11月16日～11月23日
(2) 調査対象企業数：JCCI法人会員企業730社
(電子メールでの調査実施)

16. 広報活動

月報

本所機関誌。広報委員会の編集で毎月号を発行。2004年1月号より電子化。2006年4月号より紙面での配布を再開。2018年3月現在、900部印刷。

ホームページ

商工会議所の概要や活動内容などについて紹介。適宜更新。ホームページ上での「バナー広告」も掲載。

会員名簿

業種別。和文、英文併記。毎年10月発行。2003／4版よりCD-ROM化。2016年10月より、ホームページ上でダウンロードシステムを導入。ホームページからダウンロード可能となった。

17. 経営相談

1月19日	第1回	経営相談 (4社、JCCI会議室)
2月21日	第2回	経営相談 (2社、JCCI会議室)
3月22日	第3回	経営相談 (2社、JCCI会議室)
4月19日	第4回	経営相談 (3社、JCCI会議室)
5月19日	第5回	経営相談 (4社、JCCI会議室)
6月13日	第6回	経営相談 (4社、JCCI会議室)
7月20日	第7回	経営相談 (2社、JCCI会議室)
8月23日	第8回	経営相談 (4社、JCCI会議室)
9月15日	第9回	経営相談 (5社、JCCI会議室)
10月26日	第10回	経営相談 (3社、JCCI会議室)
11月23日	第11回	経営相談 (1社、JCCI会議室)
12月15日	第12回	経営相談 (2社、JCCI会議室)
合計 (12回実施、36社 ※延べ社数)		

18. 他の公的関係機関・団体が開催する行事・会議等への協力

「志の輔落語」への後援

「シンガポール進出日系中小企業セミナー」への後援

19. 2017年度 役員名簿 (2018年3月現在)

COUNCILORS (理事)

ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD	石井 智二
CANON SINGAPORE PTE. LTD.	郡司 典子
FUJITSU ASIA PTE LTD	遊口 証
HITACHI ASIA LTD	堀内 浩祐
IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.	桑田 知之
ITOCHU SINGAPORE PTE LTD	堀内 文隆
JAPAN AIRLINES CO LTD	山下 康次郎
KIKKOMAN (S) PTE LTD	林 久順
MARUBENI ASEAN PTE LTD	西田 浩之
MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD	稲見 英紀
MITSUBISHI CORPORATION	山野 正樹
MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD	佐々木 信二
mitsui & co. (asia pacific) pte ltd	緋田 順
mitsui chemicals asia pacific, ltd	木下 雅幸
mitsui fudosan (asia) pte ltd	松藤 哲哉
MIZUHO BANK LTD.	枡折 卓彦
MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD	赤坂 光次郎
NEC ASIA PACIFIC PTE LTD	赤木 鉄朗
NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL SOUTHEAST ASIA PTE LTD.	古田 陽一
NTT SINGAPORE PTE LTD	若井 直樹
OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED	奈良坂 純
PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD	西田 亨
SOJITZ ASIA PTE LTD	平井 龍太郎
SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD	高橋 幸嗣
SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD	高沢 聡
SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD	岡田 卓也
SUMITOMO ELECTRIC AUTOMOTIVE PRODUCTS (S) PTE LTD	白川 敏美
SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION	入江 浩
TAISEI CORPORATION	橋田 薫
THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, LTD (SINGAPORE BRANCH)	松本 真吾
TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD	石井 誠
TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD	鈴木 孝林
TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD	土光 辰夫
TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD	稲垣 幸一郎
YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD	小澤 仁司

AUDITORS (監事)

AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD	石井 計多
NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD	今井 秀和

ADVISORS (参与)

EMBASSY OF JAPAN	堤 尚広
EMBASSY OF JAPAN	利光 秀方
JETRO SINGAPORE (SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE)	石井 淳子

SECRETARY GENERAL (事務局長)

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE	長尾 健太郎
--	--------

2017年度理事の職務分担

【運営担当】（11名）

会 頭	栃折 卓彦	MIZUHO BANK LTD.
副会頭	岡田 卓也	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
〃	鈴木 孝林	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
〃	郡司 典子	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
〃	佐々木 信二	mitsubishi electric asia pte ltd
〃	深谷 良治	NTT DATA ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2017年4月～2017年11月)
〃	高沢 聡	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (2017年12月～2018年3月)
副会頭／財務担当	入江 浩	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
運営担当	高沢 聡	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (2017年4月～2017年11月)
〃	西田 浩之	MARUBENI ASEAN PTE LTD
〃	高橋 幸嗣	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
〃	松藤 哲哉	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
〃	桑田 知之	IHI ASIA PACIFIC PTE LTD

【委員会担当】

企画・組織強化委員会（10名）

委員長	松藤理事	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD (観光・流通・サービス部会)
副委員長	高沢副会頭	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (第2工業部会)
委 員	稲垣理事	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD (第1工業部会)
〃	稲見理事	MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD (第2工業部会)
〃	赤木理事	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD (第3工業部会)
〃	緋田理事	MITSUI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD (貿易部会)
〃	石井理事	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD (金融・保険部会)
〃	奈良坂理事	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED (建設部会)
〃	深谷副会頭	NTT DATA ASIA PACIFIC PTE. LTD. (運輸・通信部会) (2017年4月～2017年11月)
〃	若井理事	NTT SINGAPORE PTE LTD (運輸・通信部会) (2017年11月～2018年3月)
〃	石井監事	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD (観光・流通・サービス部会)

経済法制委員会（6名）

委員長	佐々木副会頭	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
副委員長	桑田理事	IHI ASIA PACIFIC PTE LTD
委員	遊口理事	FUJITSU ASIA PTE LTD
〃	古田理事	NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL SOUTHEAST ASIA PTE LTD
〃	平井理事	SOJITZ ASIA PTE LTD
〃	土光理事	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD

広報委員会（23名）

委員長	山下理事	JAPAN AIRLINES CO LTD.
幹事長	中島 茂	NTA TRAVEL (SINGAPORE) PTE LTD
編集委員	安田 雅子	DELOITTE & TOUCHE FINANCIAL ADVISORY SERVICES PTE LTD
〃	森山 正明	EISHINKAN SINGAPORE PTE LTD.
〃	西野 雄介	EN WORLD SINGAPORE PTE LTD
〃	武末 知之	ERNST & YOUNG SOLUTIONS LLP (2014年8月～2017年6月)
〃	高橋 佳樹	ERNST & YOUNG LLP (2017年6月～)
〃	長久 秀三	FUJI OIL ASIA PTE. LTD. (2016年11月～2018年3月)
〃	南中 英路	FUJI OIL ASIA PTE. LTD. (2018年2月～)
〃	末広 英之	HAKUHODO CONSULTING ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	紺野 篤志	HITACHI ASIA LTD (2015年4月～2018年3月)
〃	篠永 裕太	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	三宅 正寿	JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION SINGAPORE OFFICE
〃	早瀬 恭	JAC RECRUITMENT PTE LTD
〃	本田 智津絵	JETRO SINGAPORE
〃	小寺 修二	KAJIMA OVERSEAS ASIA PTE LTD (2016年7月～2018年1月)
〃	佐藤 紀之	KAJIMA OVERSEAS ASIA PTE LTD (2018年2月～)
〃	松井 達也	KDDI SINGAPORE PTE LTD
〃	萬 卓也	MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	富田 明	MITSUBISHI LOGISTICS SINGAPORE PTE LTD
〃	林 勇樹	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
〃	高德 祐一	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	堀 和寛	THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, LTD
〃	野田 真理子	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD (2017年4月～)
〃	田川 毅	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD (2017年11月～)
顧問	門伝 好司	SBG HOLDINGS PTE LTD

会員サービス委員会（16名）

委員長	西田理事	MARUBENI ASEAN PTE LTD
副委員長	高橋理事	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
委員	西田理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	郡司理事	CANON SINGAPORE PTE LTD
〃	堀内理事	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	山野理事	MITSUBISHI CORPORATION
幹事長	永原 孝雄	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
幹事	湯浅 まゆみ	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	佐藤 宏樹	CASIO SINGAPORE PTE LTD
〃	中村 さつき	DENTSU SPORTS ASIA PTE LTD
〃	梅田 真一郎	FUJI XEROX SINGAPORE PTE LTD
〃	吉村 友里子	JTB PTE LTD
〃	平島 萌恵	MCL LOGISTICS ASIA PTE LTD
〃	山下 英晃	TAIYO INTERNATIONAL PTE LTD
〃	梅田 直子	TAKENAKA CORPORATION
〃	上原 清志	THE HOKURIKU BANK LTD SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE

賃金調査委員会（8名）

委員長	林理事	KIKKOMAN (S) PTE LTD
副委員長	小澤理事	YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD
委員	鵜飼 孝和	DENSO INTERNATIONAL ASIA PTE LTD
〃	荒屋 貴	FIND PTE LTD
〃	田代 尚義	JTB PTE LTD
〃	新倉 英明	NTT SINGAPORE PTE LTD
〃	池本 健一	SOJITZ ASIA PTE LTD
〃	大東 哲太郎	TAKENAKA CORPORATION

【地元団体等の役員・担当】

全国賃金評議会／National Wages Council (NWC)

委員 林理事 KIKKOMAN (S) PTE LTD

シンガポール・ビジネス連盟／The Singapore Business Federation (SBF)

理事 岡田副会頭 SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD

シンガポール全国雇用者連盟／Singapore National Employers Federation (SNEF)

理事 鈴木副会頭 TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD

シンガポール国際商業会議所／The Singapore International Chamber of Commerce (SICC)

理事 山野理事 MITSUBISHI CORPORATION

日本語スピーチコンテスト実行委員会

理事 入江副会頭 SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION

茶道裏千家淡交会シンガポール協会

顧問 柄折会頭 SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD

【正副部会長】

第1工業部会 (15名)

部会長	白川 敏美	SUMITOMO ELECTRIC AUTOMOTIVE PRODUCTS (S) PTE LTD
副部会長	稲垣 幸一郎	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	古田 陽一	NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL SOUTHEAST ASIA PTE LTD
〃	桑田 知之	IHI ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	井村 公信	SHIMADZU (ASIA PACIFIC) PTE LTD (2017年4月～2017年6月)
〃	谷垣 哲也	SHIMADZU (ASIA PACIFIC) PTE LTD (2017年7月～2018年3月)
〃	杉浦 裕之	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
幹事	柳原 一央	CHIYODA SINGAPORE (PTE) LTD
〃	小美濃 洋	ISUZU MOTORS ASIA LIMITED
〃	兼田 昌人	KOBELCO WELDING ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	高橋 麻郎	MITSUI ENGINEERING & SHIPBUILDING ASIA PTE LTD
〃	佐々木 雅啓	NISSHIN STEEL ASIA PTE LTD
〃	渡辺 清	PORITE SINGAPORE PTE LTD
〃	安武 信一	SINGAPORE TAKADA INDUSTRIES PTE LTD (2017年4月～2017年6月)
〃	濱崎 圭介	SINGAPORE TAKADA INDUSTRIES PTE LTD (2017年7月～2018年3月)
〃	松岡 将緒	TSUBACO SINGAPORE PTE LTD
〃	石井 武夫	YAMAHA MOTOR ASIA PTE LTD

第2工業部会 (10名)

部会長	木下 雅幸	MITSUI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD
副部会長	鈴木 孝林	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
〃	高沢 聡	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
〃	林 久順	KIKKOMAN (S) PTE LTD
〃	稲見 英紀	MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD
幹事	野村 和弘	OKAMURA INTERNATIONAL (S) PTE LTD
〃	木全 吉彦	OSAKA GAS SINGAPORE PTE LTD
〃	山本 寛	SANTEN PHARMACEUTICAL ASIA PTE LTD
〃	橋本 典保	TOAGOSEI SINGAPORE PTE LTD
〃	櫻井 清孝	YAKULT (SINGAPORE) PTE LTD

第3工業部会 (3名)

部会長	小澤 仁司	YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD
副部会長	遊口 証	FUJITSU ASIA PTE LTD
〃	土光 辰夫	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD

貿易部会 (3名)

部会長	堀内 文隆	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
副部会長	西田 浩之	MARUBENI ASEAN PTE LTD
〃	岡田 卓也	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD

金融・保険部会 (4名)

部会長	高橋 幸嗣	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
副部会長	入江 浩	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
〃	北所 克史	DBJ SINGAPORE LIMITED (2017年4月～2017年7月)
〃	本島 清隆	THE NAGANO-KEN SHINKUMI BANK SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE

建設部会 (5名)

部会長	橋田 薫	TAISEI CORPORATION
副部会長	奈良坂 純	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
〃	佐々木 大兆	AKTIO PACIFIC PTE LTD (2017年4月～2017年12月)
〃	高瀬 啓介	AKTIO PACIFIC PTE LTD (2018年1月～2018年3月)
〃	長尾 剛	PENTA-OCEAN CONSTRUCTION CO LTD
〃	西村 有人	RAITO KOGYO CO, LTD SINGAPORE BRANCH

運輸・通信部会 (7名)

部会長	赤坂 光次郎	MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD
副部会長	深谷 良治	NTT DATA ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2017年4月～2017年11月)
〃	若井 直樹	NTT SINGAPORE PTE LTD (2017年11月～2018年3月)
幹 事	太田 直彦	KDDI SINGAPORE PTE LTD
〃	太田 雅友	MITSUI-SOKO (SINGAPORE) PTE LTD
〃	高橋 康紀	NIPPON EXPRESS (SOUTH ASIA & OCEANIA) PTE LTD
〃	水上 俊一郎	NYK GROUP SOUTH ASIA PTE LTD
〃	山本 泰久	SOFTBANK TELECOM SINGAPORE PTE. LTD. (2017年4月～2017年6月)
〃	魚返 宏司	SOFTBANK TELECOM SINGAPORE PTE. LTD. (2017年6月～2018年3月)

観光・流通・サービス部会 (11名)

部会長	山下 康次郎	JAPAN AIRLINES CO LTD
副部会長	石井 計多	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
〃	松藤 哲哉	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
〃	石井 智二	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	今井 秀和	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD
〃	森村 国仁	DENTSU SPORTS ASIA PTE LTD
〃	荒屋 貴	FIND PTE LTD
〃	田宮 武夫	KPMG SERVICES PTE. LTD. (2017年4月～2017年9月)
〃	小島 正二郎	MITSUBISHI ESTATE AISA PTE LTD
〃	中島 茂	NTA TRAVEL (SINGAPORE) PTE LTD
〃	橋本 憲次郎	THE JAPAN COUNCIL OF LOCAL AUTHORITIES FOR INTERNATIONAL RELATIONS SINGAPORE

【基金】

基金管理委員会（12名）

会長	栃折会頭	MIZUHO BANK LTD.
副会長	岡田副会頭	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
財務担当	入江副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
委員	鈴木副会頭	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
〃	郡司副会頭	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
〃	桑田理事	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
〃	Shuquan TANG	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
〃	Dennis LIM	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
〃	Joseph LIM	MARUBENI ASEAN PTE LTD
〃	Frederick GOH	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
〃	Philomena LOH	MITSUMI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
〃	Celeste TOH	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
〃	Dennis LIM	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD

募金委員会（11名）

委員長	鈴木副会頭	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
副委員長	佐々木副会頭	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
副委員長	松藤理事	MITSUMI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
委員	白川理事	SUMITOMO ELECTRIC AUTOMOTIVE PRODUCTS (S) PTE LTD (第1工業部会)
〃	木下理事	MITSUMI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD (第2工業部会)
〃	小澤理事	YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD (第3工業部会)
〃	堀内理事	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD (貿易部会)
〃	高橋理事	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD (金融・保険部会)
〃	橋田理事	TAISEI CORPORATION (建設部会)
〃	赤坂理事	MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD (運輸・通信部会)
〃	山下理事	JAPAN AIRLINES CO LTD (観光・流通・サービス部会)

諮問委員会（11名）

委員長	深谷副会頭	NTT DATA ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2017年4月～2017年11月)
委員長	桑田理事	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2017年11月～2018年3月)
副委員長	桑田理事	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2017年4月～2017年11月)
委員	石井理事	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	遊口理事	FUJITSU ASIA PTE LTD
〃	緋田理事	MITSUMI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD
〃	木下理事	MITSUMI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD
〃	赤坂理事	MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD
〃	白川理事	SUMITOMO ELECTRIC AUTOMOTIVE PRODUCTS (S) PTE LTD
〃	橋田理事	TAISEI CORPORATION
〃	石井理事	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
〃	土光理事	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	西田理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD

留学生制度委員会（11名）

委員長	郡司副会頭	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
副委員長	西田理事	MARUBENI ASEAN PTE LTD
委員	堀内理事	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	稲見理事	MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	山野理事	MITSUBISHI CORPORATION
〃	赤木理事	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	三石理事	THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, LTD (SINGAPORE BRANCH) (2017年4月～2017年9月)
〃	松本理事	THE BANK OF TOKYO-MITSUBISHI UFJ, LTD (SINGAPORE BRANCH) (2017年9月～2018年3月)
〃	古田理事	NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL SOUTHEAST ASIA PTE LTD.
〃	奈良坂理事	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
〃	平井理事	SOJITZ ASIA PTE LTD
〃	稲垣理事	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD

監査委員会（4名）

委員長	岡田副会頭	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
副委員長	石井監事	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
委員	今井監事	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD
〃	入江副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION

20. 事務局（2018年3月現在）

事務局長	長尾 健太郎
事務局員	菊地 理英
〃	LIN Shi Ting Doris
〃	HWEE May Yin Wendy
〃	小寺 利沙
〃	後藤 志帆
〃	LEE Kuek Pheng Ringo
〃	LIM Kim Seh

以 上

JCCI Councillors List 2018				
No.	代表者役職	代表者氏名	Name	COMPANY NAME
1	会頭	桑田 知之	Tomoyuki Kuwata	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
2	副会頭	栃折 卓彦	Takuhiko Tochiori	MIZUHO BANK LTD.
3	副会頭/財務担当理事	入江 浩	Hiroshi Irie	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
4	副会頭	郡司 典子	Noriko Gunji	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
5	副会頭	佐々木 信二	Shinji Sasaki	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
6	副会頭	松藤 哲哉	Tetsuya Matsufuji	MITSUMI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
7	副会頭	西田 浩之	Hiroyuki Nishida	MARUBENI ASEAN PTE LTD
8	運営担当理事	岡田 卓也	Takuya Okada	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
9	運営担当理事	鈴木 孝林	Takashige Suzuki	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
10	運営担当理事	土光 辰夫	Tatsuo Doko	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD
11	運営担当理事	上田 裕朗	Yasuaki Ueda	SOJITZ ASIA PTE LTD
12	運営担当理事	堀内 文隆	Fumitaka Horiuchi	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
13	理事	石井 計多	Keita Ishii	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
14	理事	石井 智二	Tomoji Ishii	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
15	理事	遊口 証	Akashi Yuguchi	FUJITSU ASIA PTE LTD
16	理事	堀内 浩祐	Kosuke Horiuchi	HITACHI ASIA LTD
17	理事	山下 康次郎	Kojiro Yamashita	JAPAN AIRLINES CO LTD
18	理事	太田 直彦	Naohiko Ota	KDDI SINGAPORE PTE LTD
19	理事	林 久順	Hisanobu Hayashi	KIKKOMAN (S) PTE LTD
20	理事	稲見 英紀	Hidenori Inami	MITSUBISHI CHEMICAL ASIA PACIFIC PTE LTD
21	理事	山野 正樹	Masaki Yamano	MITSUBISHI CORPORATION
22	理事	緋田 順	Jun Aketa	MITSUMI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD
23	理事	吉田 学	Manabu Yoshida	MITSUMI PHENOLS SINGAPORE PTE LTD
24	理事	赤木 鉄朗	Tetsuro Akagi	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
25	理事	古田 陽一	Yoichi Furuta	NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL SOUTHEAST ASIA PTE LTD.
26	理事	加藤 毅	Takeshi Kato	NYK GROUP SOUTH ASIA PTE LTD
27	理事	高橋 健	Ken Takahashi	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
28	理事	竹本 陽一	Yoichi Takemoto	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD
29	理事	高橋 幸嗣	Koji Takahashi	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
30	理事	高沢 聡	Satoshi Takazawa	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
31	理事	白川 敏美	Toshimi Shirakawa	SUMITOMO ELECTRIC AUTOMOTIVE PRODUCTS (S) PTE LTD
32	理事	岸田 文明	Fumiaki Kishida	TAKENAKA CORPORATION
33	理事	松本 真吾	Shingo Matsumoto	MUFG BANK, LTD.
34	理事	石井 誠	Makoto Ishii	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
35	理事	稲垣 幸一郎	Koichiro Inagaki	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
36	理事	小澤 仁司	Hitoshi Ozawa	YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD
37	監事	新藤 政史	Masashi Shindo	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD
38	参与	堤 尚広	Naohiro Tsutsumi	EMBASSY OF JAPAN
39	参与	利光 秀方	Hidefusa Toshimitsu	EMBASSY OF JAPAN
40	参与	石井 淳子	Junko Ishii	JETRO SINGAPORE (SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE)
41	事務局長	清水 僚介	Ryosuke Shimizu	JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE

(2018年4月10日理事会 就任予定)

2017年度決算

経常収支

収入項目	2016年度決算 (2016.1.1-12.31)	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	昨年対比	予算対比	実行率
1. 会費	1,369,060.00	1,363,000.00	1,347,500.00	▲ 21,560.00	▲ 15,500.00	98.86%
2. 入会金	12,150.00	12,000.00	9,400.00	▲ 2,750.00	▲ 2,600.00	78.33%
3. 出版物売上	1,079.46	1,200.00	1,264.05	184.59	64.05	105.34%
4. 広告料収入	11,960.00	12,000.00	12,300.00	340.00	300.00	102.50%
5. DMラベル&Eメール送信	38,131.66	36,000.00	37,570.90	▲ 560.76	1,570.90	104.36%
6. 事務所賃貸料還付	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
7. 預金利息	17,278.68	16,000.00	19,150.02	1,871.34	3,150.02	119.69%
8. 雑収入	7,433.10	5,000.00	3,942.28	▲ 3,490.82	▲ 1,057.72	78.85%
9. 補助金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
収入合計	1,457,092.90	1,445,200.00	1,431,127.25	▲ 25,965.65	▲ 14,072.75	99.03%

支出項目	2016年度決算 (2016.1.1-12.31)	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	昨年対比	予算対比	実行率
I. 管理費(1.~15.)	1,038,580.38	1,067,300.00	1,078,023.88	39,443.50	10,723.88	101.00%
1. 事務局人件費	616,990.42	623,500.00	648,934.67	31,944.25	25,434.67	104.08%
2. 事務局員福利厚生費(傷害保険、健康診断)	17,440.31	18,000.00	14,751.39	▲ 2,688.92	▲ 3,248.61	81.95%
3. 事務所賃借料	267,027.61	272,000.00	265,860.47	▲ 1,167.14	▲ 6,139.53	97.74%
4. コピー機リース料、什器購入	30,000.00	30,000.00	27,150.00	▲ 2,850.00	▲ 2,850.00	90.50%
5. 公用車リース代	29,275.20	29,300.00	28,956.00	▲ 319.20	▲ 344.00	98.83%
6. 業務交通費	9,879.23	12,000.00	10,573.33	694.10	▲ 1,426.67	88.11%
7. 郵便・通信費	8,360.80	10,000.00	8,937.39	576.59	▲ 1,062.61	89.37%
8. ホームページ、回線費、IT関連	16,944.00	20,000.00	16,673.34	▲ 270.66	▲ 3,326.66	83.37%
9. 新聞・Webニュース・書籍購読料	6,517.30	7,000.00	6,499.35	▲ 17.95	▲ 500.65	92.85%
10. 消耗品費	7,458.46	8,500.00	14,587.46	7,129.00	6,087.46	171.62%
11. 各種会費	3,960.15	5,000.00	3,953.53	▲ 6.62	▲ 1,046.47	79.07%
12. 相談料(監査法人、弁護士)	5,484.00	8,000.00	1,760.00	▲ 3,724.00	▲ 6,240.00	22.00%
13. 来客接遇費	2,305.99	2,500.00	2,809.14	503.15	309.14	112.37%
14. 諸雑費(会計検査、人材紹介、保険、銀行手数料)	3,662.17	7,000.00	13,994.78	10,332.61	6,994.78	199.93%
15. 減価償却	13,274.74	14,500.00	12,583.03	▲ 691.71	▲ 1,916.97	86.78%
2. 事業費(16.~42.)	332,519.18	377,900.00	336,649.78	4,130.60	▲ 41,250.22	89.08%
16. 総会・理事会	42,985.98	49,000.00	43,855.28	869.30	▲ 5,144.72	89.50%
17. 第1工業部会	6,543.20	9,700.00	9,249.28	2,706.08	▲ 450.72	95.35%
18. 第2工業部会	8,739.41	9,700.00	7,155.94	▲ 1,583.47	▲ 2,544.06	73.77%
19. 第3工業部会	8,106.43	9,700.00	8,852.40	745.97	▲ 847.60	91.26%
20. 貿易部会	6,220.52	8,000.00	7,935.68	1,715.16	▲ 64.32	99.20%
21. 金融・保険部会	5,903.25	8,000.00	7,639.28	1,736.03	▲ 360.72	95.49%
22. 建設部会	5,813.34	8,000.00	7,552.87	1,739.53	▲ 447.13	94.41%
23. 運輸・通信部会	6,603.79	8,000.00	6,351.38	▲ 252.41	▲ 1,648.62	79.39%
24. 観光・流通・サービス部会	7,915.38	9,700.00	9,428.73	1,513.35	▲ 271.27	97.20%
25. 8部会合同新年会	6,510.55	8,500.00	8,281.00	1,770.45	▲ 219.00	97.42%
26. 企画・組織強化委員会	2,431.00	2,700.00	1,635.86	▲ 795.14	▲ 1,064.14	60.59%
27. 経済法制委員会	0.00	1,000.00	0.00	0.00	▲ 1,000.00	0.00%
28. 広報委員会(会合費)	15,812.64	17,000.00	15,009.89	▲ 802.75	▲ 1,990.11	88.29%
29. 月報製作費	63,667.36	60,000.00	57,658.75	▲ 6,008.61	▲ 2,341.25	96.10%
30. 会員サービス委員会(会合費)	1,525.14	2,000.00	1,296.90	▲ 228.24	▲ 703.10	64.85%
31. 月例会員講演会	16,610.75	20,000.00	13,880.25	▲ 2,730.50	▲ 6,119.75	69.40%
32. 会員勉強会	1,851.22	3,000.00	2,120.12	268.90	▲ 879.88	70.67%
33. 海外ミッション	15,949.29	17,000.00	10,404.22	▲ 5,545.07	▲ 6,595.78	61.20%
34. 会員懇親ゴルフ	5,983.09	9,000.00	7,936.92	1,953.83	▲ 1,063.08	88.19%
35. 会員懇親パーティ	63,188.94	65,000.00	61,665.67	▲ 1,523.27	▲ 3,334.33	94.87%
36. 貸金調査委員会	12,686.37	15,000.00	12,199.65	▲ 486.72	▲ 2,800.35	81.33%
37. 他団体との交流活動	18,447.53	25,000.00	25,753.64	7,306.11	753.64	103.01%
38. 経営相談	8,400.00	9,800.00	8,400.00	0.00	▲ 1,400.00	85.71%
39. 印刷出版費(月報以外)	24.00	1,100.00	236.07	212.07	▲ 863.93	21.46%
40. 翻訳料	600.00	2,000.00	2,150.00	1,550.00	150.00	107.50%
41. 広告宣伝費	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
42. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
支出合計	1,371,099.56	1,445,200.00	1,414,673.66	43,574.10	▲ 30,526.34	97.89%

経常収入－経常支出	85,993.34	0.00	16,453.59			
------------------	------------------	-------------	------------------	--	--	--

特別収支

収入項目	2016年度決算 (2016.1.1-12.31)	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)
1. 前年度未累積引後剰余金	2,507,433.41	2,587,610.75	2,587,610.75
2. 経常収支繰入金	85,993.34	0.00	16,453.59
収入合計	2,593,426.75	2,587,610.75	2,604,064.34

支出項目	2016年度決算 (2016.1.1-12.31)	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)
1. 税金引当金等	5,816.00	0.00	▲ 11,359.03
支出合計	5,816.00	0.00	▲ 11,359.03

特別収入－特別支出＝次期繰越金	2,587,610.75	2,587,610.75	2,615,423.37
------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

2018年度収支予算

経常収支

収入項目	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	2018年度予算 (2018.1.1-12.31)	2018年決算ベース 比較増減	2018年予算ベース 比較増減
1. 会費	1,363,000.00	1,347,500.00	1,363,000.00	15,500.00	0.00
2. 入会金	12,000.00	9,400.00	12,000.00	2,600.00	0.00
3. 出版物売上	1,200.00	1,264.05	1,200.00	▲ 64.05	0.00
4. 広告料収入	12,000.00	12,300.00	12,000.00	▲ 300.00	0.00
5. DMラベル、Eメール送信、コピー	36,000.00	37,570.90	38,000.00	429.10	2,000.00
6. 事務所賃料還付	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7. 預金利息	16,000.00	19,150.02	19,400.00	249.98	3,400.00
8. 雑収入	5,000.00	3,942.28	5,000.00	1,057.72	0.00
9. 補助金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
収入合計	1,445,200.00	1,431,127.25	1,450,600.00	19,472.75	5,400.00

支出項目	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	2018年度予算 (2018.1.1-12.31)	2017年決算ベース 比較増減	2017年予算ベース 比較増減
I. 管理費(1.~15.)	1,067,300.00	1,078,023.88	1,133,700.00	55,676.12	66,400.00
1. 事務局人件費	623,500.00	648,934.67	690,000.00	41,065.33	66,500.00
2. 事務局員福利厚生費(傷害保険、健康診断)	18,000.00	14,751.39	18,000.00	3,248.61	0.00
3. 事務所賃借料	272,000.00	265,860.47	268,000.00	2,139.53	▲ 4,000.00
4. コピー機料	30,000.00	27,150.00	29,400.00	2,250.00	▲ 600.00
5. 公用車リース代	29,300.00	28,956.00	29,300.00	344.00	0.00
6. 業務交通費	12,000.00	10,573.33	10,000.00	▲ 573.33	▲ 2,000.00
7. 郵便・通信費	10,000.00	8,937.39	10,000.00	1,062.61	0.00
8. ホームページ、回線費、IT関連	20,000.00	16,673.34	20,000.00	3,326.66	0.00
9. 新聞・Webニュース・書籍購読料	7,000.00	6,499.35	7,000.00	500.65	0.00
10. 消耗品費	8,500.00	14,587.46	8,500.00	▲ 6,087.46	0.00
11. 各種会費	5,000.00	3,953.53	5,000.00	1,046.47	0.00
12. 相談料(監査法人、弁護士)	8,000.00	1,760.00	3,000.00	1,240.00	▲ 5,000.00
13. 来客接遇費	2,500.00	2,809.14	2,500.00	▲ 309.14	0.00
14. 諸雑費(会計検査、人材紹介、保険、銀行手数料)	7,000.00	13,994.78	7,000.00	▲ 6,994.78	0.00
15. 減価償却	14,500.00	12,583.03	26,000.00	13,416.97	11,500.00
2. 事業費(16.~42.)	377,900.00	336,649.78	348,900.00	12,250.22	▲ 29,000.00
16. 総会・理事会	49,000.00	43,855.28	49,000.00	5,144.72	0.00
17. 第1工業部会	9,700.00	9,249.28	9,000.00	▲ 249.28	▲ 700.00
18. 第2工業部会	9,700.00	7,155.94	9,000.00	1,844.06	▲ 700.00
19. 第3工業部会	9,700.00	8,852.40	9,000.00	147.60	▲ 700.00
20. 貿易部会	8,000.00	7,935.68	7,500.00	▲ 435.68	▲ 500.00
21. 金融・保険部会	8,000.00	7,639.28	7,500.00	▲ 139.28	▲ 500.00
22. 建設部会	8,000.00	7,552.87	7,500.00	▲ 52.87	▲ 500.00
23. 運輸・通信部会	8,000.00	6,351.38	7,500.00	1,148.62	▲ 500.00
24. 観光・流通・サービス部会	9,700.00	9,428.73	10,000.00	571.27	300.00
25. 8部会合同新年会	8,500.00	8,281.00	8,500.00	219.00	0.00
26. 企画・組織強化委員会	2,700.00	1,635.86	1,500.00	▲ 135.86	▲ 1,200.00
27. 経済法制委員会	1,000.00	0.00	1,000.00	1,000.00	0.00
28. 広報委員会(会合費)	17,000.00	15,009.89	17,000.00	1,990.11	0.00
29. 月報製作費	60,000.00	57,658.75	60,000.00	2,341.25	0.00
30. 会員サービス委員会(会合費)	2,000.00	1,296.90	1,500.00	203.10	▲ 500.00
31. 月例会員講演会	20,000.00	13,880.25	15,000.00	1,119.75	▲ 5,000.00
32. 会員勉強会	3,000.00	2,120.12	2,500.00	379.88	▲ 500.00
33. 海外ミッション	17,000.00	10,404.22	13,000.00	2,595.78	▲ 4,000.00
34. 会員懇親ゴルフ	9,000.00	7,936.92	9,000.00	1,063.08	0.00
35. 会員懇親パーティ	65,000.00	61,665.67	65,000.00	3,334.33	0.00
36. 賞金調査委員会	15,000.00	12,199.65	15,000.00	2,800.35	0.00
37. 他団体との交流活動	25,000.00	25,753.64	13,000.00	▲ 12,753.64	▲ 12,000.00
38. 経営相談	9,800.00	8,400.00	8,400.00	0.00	▲ 1,400.00
39. 印刷出版費(月報以外)	1,100.00	236.07	500.00	263.93	▲ 600.00
40. 翻訳料	2,000.00	2,150.00	2,000.00	▲ 150.00	0.00
41. 広告宣伝費	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
42. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
支出合計	1,445,200.00	1,414,673.66	1,482,600.00	67,926.34	37,400.00
経常収入－経常支出	0.00	16,453.59	▲ 32,000.00		

特別収支

収入項目	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	2018年度予算 (2018.1.1-12.31)
1. 前年度末累積引後剰余金	2,587,610.75	2,587,610.75	2,615,423.37
2. 経常収支繰入金	0.00	16,453.59	▲ 32,000.00
収入合計	2,587,610.75	2,604,064.34	2,583,423.37

支出項目	2017年度予算 (2017.1.1-12.31)	2017年度決算 (2017.1.1-12.31)	2018年度予算 (2018.1.1-12.31)
1. 税金引当金等	0.00	▲ 11,359.03	0.00
支出合計	0.00	▲ 11,359.03	0.00

特別収入－特別支出＝次期繰越金	2,587,610.75	2,615,423.37	2,583,423.37
------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

M1 CONTACT Contemporary Dance Festival 2018



Dance at Dusk 2017. (Photo Credit: Shaun Ho)

月報1月号にて既報の通り、シンガポール日本商工会議所基金「2017年度基金」からは、16の団体と2名の学生への寄付金授与が決まりました。その中から、今回はT.H.E Dance Company Ltd. 及びSingapore Gymnasticsの活動についてご紹介します。

M1 CONTACT Contemporary Dance Festival 2018

The M1 CONTACT Contemporary Dance Festival (M1 CONTACT Festival) returns for its 9th edition from 9 June to 5 August this year. Recognised for its bold curation, commissioning of local and international works and a wide array of technique classes and workshops, the Festival, presented by The Human Expression Dance Company (T.H.E) in collaboration with Esplanade - Theatres on the Bay, was inceptioned shortly after Artistic Director Kuik Swee Boon founded T.H.E in 2008. Kuik, who has also been serving as the Festival Director since its beginning in 2010, believes that such a platform is

necessary for the development of the local contemporary dance scene.

It is clear that the groundwork had been laid well as the contemporary dance scene in Singapore has flourished in recent years, steadily gaining popularity and credence. Under Kuik's directive, the Festival has been consistent with its vibrant shows, technique classes and workshops, intentionally paving the way for cross-border collaborations of which a number has taken place with festivals and practitioners in Japan. It is hence heartening to see how the Festival, supported by the Japanese Chamber of Commerce International (JCCI) Singapore Foundation this year, has grown to be a key highlight of the regional dance calendar as it partners festivals like Yokohama Dance Collection and Fukuoka Dance Fringe Festival.

One of the two award-winning performances showcased in this year's Asian Festivals Exchange (AFX) platform is choreographed and performed by Kenji Shinohe, selected

from the Yokohama Dance Collection. Titled *K(-A-)O*, the work seeks to examine and evoke thought about the reduction of human emotions to mere emoticons in the digital age. Bringing into question the complexity of human emotions, the performance invites the audience to consider if we have indeed arrived at a point of no return where the poverty of expression is inevitable and has become all pervasive. Currently living in Essen, Kenji Shinohe performs as a soloist and has won awards such as the Grand Prize and Audience Award at the choreography competition at the International Dance Theatre Festival, Germany. As part of the stellar line-up of the Asian Festivals Exchange (AFX), *K(-A-)O* will be performed alongside two new works danced by T.H.E Second Company, created by Kim Bora (South Korea) and Natalie Clark (New Zealand), as well as *First Abundance Society* choreographed by Ho-yeon Kim and Jung-ha Lim of Seoul Dance Collection, who will be joining hands with local/ Malaysian independent dance artist, Hwa Wei-An, to create a new work-in-progress.



K(-A-)O by Kenji Shinohe. (Photo courtesy of Kenji Shinohe)

The Fukuoka Dance Fringe Festival, whose works and guest artists have been a consistent feature in the Festival's programme, would be no stranger to members of the audience who have attended previous editions of M1 CONTACT Festival. Representing Fukuoka Dance Fringe Festival this year is Logyee Jung with her work, *Time Killer*. This work, which won Jung the 1st prize from the Asian Solo & Duo Challenge for MASDANZA, organised by New Dance For Asia - NDA International Festival together with the MASDANZA International Contemporary Dance Festival of the Canary Islands, will be staged as part of M1 Open Stage, a curated platform that features selected local and international works from an open call alongside guest items from partner festivals.

Titled *Matou*, another piece from Japan that will be featured at M1 Open Stage is choreographed and performed by Ruri Mito. This enigmatic performance was selected from the Odoru Akita International Dance

Festival in Japan and hinges on the wordplay and exploration of the Japanese phrase 'Matou', which is often used figuratively in different contexts. Since *Matou's* premiere in 2015, the solo has been staged at multiple platforms in Europe and Japan. Actively performing in many countries, Mito's works are well received and have been recognised through various awards that she has bagged.



Matou by Ruri Mito. (Photo Credit: ONE DANCE WEEK)

Also presented on the same stage is *NAKA*, brainchild of Japanese dancer-choreographer Mai Kubota and local dance artist Shou Yi Goh. A commissioned collaboration, *NAKA* was first presented as a work-in-progress at the Asian Festivals Exchange (AFX) platform in last year's Festival, where Kubota and Goh were paired up to co-create this new work. The piece seeks to elucidate the intersection of two paths: what is inside ourselves and others, where the concepts of "inside" and "outside" reflect different states of mind.

In a bid to increase the exposure of featured artists and their works, guest directors and programmers from international and regional partner festivals are invited to select performances which they may subsequently stage at their respective festivals. This has become one of the highlights for artists featured at M1 Open Stage, posing exciting opportunities for their works to be shared with new audiences.

This year, the Festival will once again welcome Yoshiko Swain, Artistic Director of Fukuoka Dance Fringe Festival. Alongside Swain, Yamakawa Santa, Artistic Director of Odoru Akita International Dance Festival will be joining us together with directors and programmers from other international festivals. Renowned Japanese dance critic and director of Japan Dance Plug Co. Ltd., Takao Norikoshi, who regularly writes articles on dance in the region, will also be present at this platform.

The Festival also has a studio showcase which incubates

and presents works-in-progress by emerging local and regional dance artists titled *Off Stage*, held at T.H.E Dance Company's studio at Goodman Arts Centre. Besides providing such spaces for works-in-progress to develop, Festival Director Kuik also sees great value in commissioning high-calibre dance artists to create and eventually stage a brand new work at DiverCity, a platform that will be held in conjunction with M1 Open Stage.

In the past few years, Kuik's own work has also been staged in Japan at several platforms. *Pellucid* – one of Kuik's early creations – was presented at the Tokyo Session House in 2015. *Organised Chaos*, created together with T.H.E's resident choreographer, Kim Jae Duk, was presented at the Tokyo Performing Arts Market 2016 (TPAM), Asian Selection. T.H.E's landmark performance, *As It Fades*, was also much lauded at the Niigata International Dance Festival 2017 last year.



As It Fades by Kuik Swee Boon. (Photo Credit: Niigata International Dance Festival 2017 - Isamu Murai)

Those interested in T.H.E Dance Company's performances will be able to experience two brand new works danced by the main full-time company dancers, created by Kim Jae Duk and UK's Humanhood. Not forgetting its desire to create a nurturing and inclusive environment, the Festival will also continue with its 2nd run of *Dance at Dusk*, a non-ticketed event powered by the dancers from T.H.E's principal and second companies, specially curated to make the art form more accessible to new audiences through 6 free shows held at the Esplanade Outdoor Theatre.

Other than technique classes and workshops led by both local and international artists participating in this year's Festival, which will complete the experience for practitioners looking to hone their craft of contemporary dance, the International Artists Showcase also brings to the stage mature international works, *Black Velvet* by Shamel Pitts, Mirelle Martins and Lucca del Carlo (New

York/Israel/Brazil), as well as *Vestige* by Astrid Boons (Belgium/Netherlands). Together, the double bill will close this year's line-up of shows.

The relatively small market of contemporary dance results in the valuableness of the opportunities offered by the Festival, giving room for a wholehearted exploration of the human expression. Friendships and networks birthed at these platforms have also continued to support the artists' development beyond the festival and have paved the way for works to be developed with greater depth.

We are deeply thankful and encouraged by the support of JCCI Foundation Singapore this year. The ripples from this partnership will go a long way in sustaining these cross-border exchanges, essential for raising the bar of contemporary dance and promoting a wider appreciation for the arts in Singapore.

The M1 CONTACT Contemporary Dance Festival 2018 happens from 9th June to 5th August. More information on the programme and tickets can be found at www.the-contact.org from 16 March 2018.

Engaging of Japanese Rhythmic Gymnastics Technical Expert in Preparation for Commonwealth Games 2018



Singapore Gymnastics and Kokushikan University gymnasts present training showcase (All photo credits: Moses Lee)

Competitive Rhythmic Gymnastics (RG), first started in the Soviet Union in the 1940s, has evolved into a female-only summer Olympic sport that never fails to sell out. While generally considered niche and not as recognizable as its famous counterpart, Artistic Gymnastics (AG) (which involves iconic tumbling moves and apparatus such as the Beam and Vault), RG is every bit as complex, challenging and demanding on the body. At core, RG is a performance sport where gymnasts deliver routines to music, ranging from 1:30 to 2:30 minutes, on a 13 by 13 metre square carpet.

Increasingly, RG has been pushing the boundaries of strength, flexibility, dexterity, musicality and coordination. World champions in RG are typically renowned for exhibiting near contortionist levels of flexibility, combined with the grace and power of a professional contemporary dancer. Five apparatus are used in RG – the Rope, Hoop, Ball, Clubs and Ribbon, each of which, demands its own set of specific handling skills to master. For example, fundamental techniques of the Ball include long unassisted rolls on the body and an assortment of bounces on the floor. Rhythmic gymnasts

are required to, in their routines, coordinate three types of body difficulties, Jumps, Balances and Pivots, with a variety of apparatus handling, all the while expressing and emoting the character of the accompanying music, much like how an ice skater tells a story through his or her performance on the ice.

Modern RG has taken a step further and evolved into the Individual and Group sub-disciplines. As suggested by the name, the Individual event consists of just one gymnast performing on the carpet at all time. On the other hand, the Group event comprises five gymnasts on the carpet simultaneously executing complicated exchanges and intricate collaborations with the apparatus. From the audience's perspective, it could be said that while the Individual event is an exhibition of flawless perfection, the Group event is a flashy, explosive spectacle of complex tosses and acrobatics – sometimes too fast for the eye to follow.

Traditionally, East-European countries are the power houses of RG. Their performances commonly bear the hallmark influences and aesthetic sensibilities of classical

Russian Ballet and Slavic folk dance. Japan in contrast, has regularly been touted by judges as a breath of fresh air for bringing unique choreography and style to the community. In recent years, RG in Japan has been growing from strength to strength, culminating in the Group and Kaho Minagawa's long-awaited medals at the World Championships 2017 last year. Kaho also made history, becoming the first Japanese in 42 years to make a podium finish in a RG individual event.

At the grassroots level, RG, also known as “新体操”, is very popular in Japan. The presence of numerous clubs creates a vibrant competitive scene throughout the year. Their developmental pathways are also well-established, backed by sporting universities who offer the sport at an elite level and as a curriculum.

Perhaps an attestation to the popularity of RG in Japan, is the development of men's RG. Men's RG is a sport unique to Japan. Much like its female counterpart, it is performed in a group albeit with different apparatus, incorporating air-borne tumbles and somersaults together with martial-arts inspired dance movements. Men's RG is most famous for its risky, precisely timed mid-air somersaults with gymnasts narrowly avoiding collisions with one another. While not yet recognized in the Olympics, clips of men's RG have certainly gone viral online.

Singapore on the other hand, is still a budding nation in RG. RG was first established under Singapore Gymnastics (SG) in 2005. Since then, the sport has grown tremendously to a practice for approximately 12 member clubs, 14 primary schools and five secondary schools in the city state. Competition participant numbers are also on the rise at a rate of about 15% annually.

As part of our Commonwealth Games (CWG) 2018 campaign, Japanese technical expert, Ms Rika Yamamoto, was in town for a period in February to assist with SG's national team training and choreography. Besides being fluent in Russian, Bulgarian and English, Ms Yamamoto is a current Technical Committee member of the Asian Gymnastics Union (AGU) and has experience coaching both the national teams of Bulgaria and Japan. The aforementioned World Champion, Kaho Minagawa, is a student of hers. Ms Yamamoto has also been the director of the Kokushikan University RG club for the past 8 years.

This marks the second time SG is collaborating with Ms Yamamoto. The first occasion for the preparation of the 2017 South East Asian Games (SEA Games) was a huge success, yielding a final result of three bronzes, one silver and our historic first-ever individual event medal. To spice things up this time, Ms Yamamoto's three top gymnasts

(Tomome Kobashi, Rina Furui and Rie Ameshima) were also invited to educate and inspire our athletes and coaches by means of demonstration. Rina is currently ranked seventh in Japan.

Ms Yamamoto's work in Singapore this time comprised three main components – training SG's high-performance gymnasts, conducting a judges workshop on the newly introduced international rules and leading a coach workshop to improve the capabilities of local coaches.

During her work with SG's gymnasts, Ms Yamamoto meticulously noted down the elements in each girl's routine and advised the coaches on the strengths and weakness of the routine composition. RG like any sport, involved copious strategy when it comes to competition and score targeting. The highest scores do not necessarily go to the gymnast with the best technique. Instead, a significant portion of the scoring relies on the coaching factors such as the distribution and type of body difficulties performed and the extent to which a gymnast's personal style is drawn out to complement the music.

The rules governing RG, known as the Code of Points (COP), is set by the Fédération Internationale de Gymnastique (FIG) and changed every four years (in accordance with the Olympic cycle) to suit the direction of the sport's development. In the recent cycle, one welcomed change was the introduction of the Dance Steps requirement – that is, eight seconds of movement in which gymnasts are expected to dance in rhythm and express the character of the music.

After meeting the minimum number per type of required difficulty, additional elements are optional and should be added into the routine composition playing to the gymnast's strengths. Ms Yamamoto's experience proved exceptionally useful here – she was able to quickly ascertain each gymnast's expertise and advise the coaches to, for example, add in more Jump in place of Pivot difficulties. Ms Yamamoto also put her flair for ideas and choreography to good use, frequently going on to the carpet (despite being 53 years of age) to personally show gymnasts how to move their bodies for the best effect.



Ms Yamamoto instructing a gymnast on how to catch her clubs with finesse

Said National Group Coach, Vesela Ivanova, “Ms Yamamoto was patient, precise, clarified the rules, but gave specific ideas for change”. Coach Ivanova was also extremely appreciative that Ms Yamamoto took the initiative to stay past her stipulated hours and spend more time with the gymnasts. In addition, she is grateful that Ms Yamamoto has stayed in contact with her even after leaving Singapore, acting as a source of guidance and support.



Ms Yamamoto working with Group gymnasts

When faced with difficulty describing a particular skill with the apparatus, Ms Yamamoto would also call upon her gymnasts to assist with the demonstration. As RG is constantly evolving, there is much value to be found in having gymnasts of higher seniority teach their juniors. As the popularity of skills change over time, it is to be expected that not all coaches will be able to verbally explain the mechanics of a skill, especially if it is one they have not personally encountered in their own careers. In some cases, there is also no hard-and-fast method of achieving a particular skill.

Said Tan Ying, Avryl, one of SG’s high-performance gymnasts and a member of the 2017 SEA Games team, “Training under Rika alongside her gymnasts was a wonderful experience. As her gymnasts were much stronger than us, I felt motivated to train harder and improve my technique. Watching her gymnasts demonstrate definitely also lent clarity to my understanding of specific skills.”



Japanese gymnast, Rie Ameshima, teaches a gymnast how to do a skill with the hoop

The effect of Ms Yamamoto’s gymnasts was even clearer on SG’s developmental team. As the Japanese athletes ran through their routines, the development gymnasts stared transfixed and in awe. After the session ended, Ms Yamamoto’s gymnasts were treated like local celebrities as the girls flocked to get their autographs and exchange social media contacts.

One highlight of Ms Yamamoto’s work with SG’s high-performance gymnasts was the training session showcase for the Japanese Chamber of Commerce and Industry (JCCI) Singapore Foundation representatives over the weekend. For the showcase, gymnasts abandoned their regular training gear (consisting tights and tank tops) and donned their competition leotards. RG leotards are truly a sight to behold; they are typically entirely handmade, painted or stitched with vibrant colours, complete with coat of diamantes and a short skirt. At the Senior competitive level, gymnasts usually have different leotards per apparatus in line with their choice of routine music. For example, if the routine is to the music of Swan Lake, most gymnasts would opt for a swan-inspired leotard. In the recent years, RG leotard fashion has certainly taken on a life of its own – the current trend includes the addition of tassels, pearls, v-neck collars, feather or flower embellishments, decorated leggings and hand-painted colour gradations.



Commonwealth Games 2018 team member, Aiko Tan Jun, performs her Clubs routine during the training showcase

JCCI Singapore Foundation Advisory Committee Chairman, Mr Tomoyuki Kuwata, commented that he thoroughly enjoyed the session and was amazed by how hard the gymnasts have to train - definitely a testimony to the gymnasts' technique in making their routines look effortless.

Training aside, Ms Yamamoto also conducted a coaches and judges workshop. The aim of the judges workshop was to clarify a critical mid-cycle update to the judges rules. In a bid to more accurately rank high-level gymnasts, the FIG had rolled out a mid-cycle update with increased penalties for execution errors (among other things) such as the loss of apparatus, trajectory mistakes and falls. The judges workshop was attended by approximately 35 participants, consisting local coaches and judges. Ms Yamamoto showed true professionalism, patiently answering all questions despite the occasional language barrier and time limit.



Ms Yamamoto conducting the judges workshop

In her coaching workshop, Ms Yamamoto's experience with both western and eastern style of coaching shown through. she gave detailed explanations of warm up methodology including an overview of muscle and bone anatomy. She also showed how apparatus technique

practice could be incorporated into different warm up sequences to make training drills fun and interesting instead of repetitive and mundane. Perhaps the most fascinating segment of her workshop was the live improvisation session where she had her gymnasts perform their own choreography to different set themes. Many local coach attendees agreed that this was a great way of discovering each gymnast's innate style and music suitability.



Ms Yamamoto formulating apparatus technique warm up drills

Club and school coach participant, Ms Andrea Leong, described Rika's coaching workshop as a great eye-opener, adding that "she introduced us to different Asian body types and how each body type required tailored training plans for maximum improvement". Ms Leong also concluded that the live improvisation segment would not have been as easy to understand without the presence of Ms Yamamoto's gymnasts to illustrate.



Ms Yamamoto with participants of the coaches workshop

All in all, SG is looking forward to welcoming Ms Yamamoto back as Technical Delegate for Singapore Open competition held in June 2018. SG would also like to extend its heartfelt thanks to JCCI Singapore Foundation for their support of Rhythmic Gymnastics in Singapore and making this endeavour possible.

日本シンガポール協会便り No.60

日本シンガポール協会よりお知らせです

東京で練習して、シンガポールで歌いましょう♪

混声合唱団「JCT」へのお誘い



The Japan Singapore
Association



©horus TOKYO

かつてシンガポール日本人会の合唱団に籍を置いた歌好きの仲間が、帰国後2008年に都内で立ち上げたアマチュア合唱団です。2014年から、日本シンガポール協会の合唱団となりました。

JCTの最大の目標は2年に一度、シンガポール日本人会オーデトリウムに集まり、現地の合唱団とジョイントコンサートを開催することです。

次回のシンガポール公演 ご案内
2018年 秋 (予定)



- ・入会資格：とくになし。JCTのモットー「仲良く 楽しく 美しく」にご賛同いただける方
- ・練習日：月2回・第2土曜日午後、第4日曜日午前（原則）。不定期で懇親会あり
- ・会場：港区・新宿区の公共施設ほか
- ・団費：年会費：10,000円
- ・1年の公演：ファミリーコンサート、施設訪問、日本シンガポール協会のイベント出演、JAS JOINT CONCERT（2年ごと。2016年11月19日、於シンガポール日本人会）など
- ・レパートリー：日本のうた、外国のうた等、多数

はい、こちらは「日本シンガポール協会」です！

「日本シンガポール協会」は1971年の設立以来、「シンガポール日本商工会議所（JCCI）」とも密接に連携し、日本とシンガポールとの経済協力、文化交流を深めるための活動をボランティア・ベースで行っています。シンガポールとの関係、交流を深めるため、ご帰国されましたら、あるいは今から協会の活動にご参加されませんか。ご入会を心からお待ちしております。連絡先は下記のとおりです。（2013年1月に、事務所は港区赤坂より港区芝に引っ越しました）



一般社団法人 日本シンガポール協会
〒108-0014 東京都港区芝4-7-6 芝ビルディング308号
電話：03-6435-3600 FAX：03-6435-3602
E-mail：singaaso@singaaso.or.jp
ホームページ：http://www.singaaso.or.jp/

シンガポール日本商工会議所 2018年 年次総会

2018年3月20日(火) 開催





2月～3月 JCCIイベント写真

2月27日 法務担当者向けの勉強会・意見交換会
『定年・再雇用制度の概要と実際の対応事例』



3月6日 運輸通信部会 チャンギ空港&シンガポール航空 施設見学会



3月8日 3月度会員講演会「アセアン・マーケティング最前線 生活現場からみたアセアン市場攻略のヒント」



3月9日 第1工業部会 懇親ゴルフ並びに懇親会



3月11日 金融・保険部会「懇親ゴルフ」



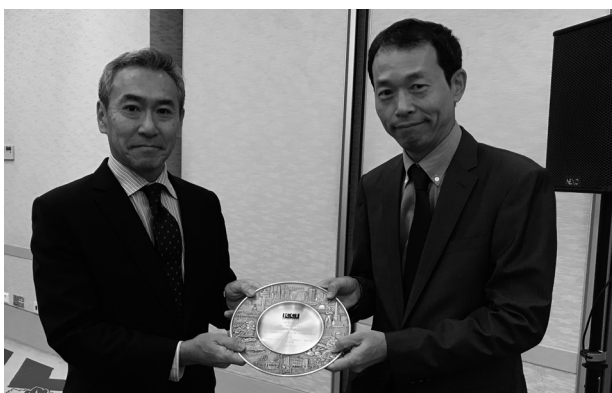
3月13日 理事会



栃折会頭



高沢副会頭と栃折会頭



緋田理事と栃折会頭



栃折会頭と今井監事



木下理事



赤坂理事

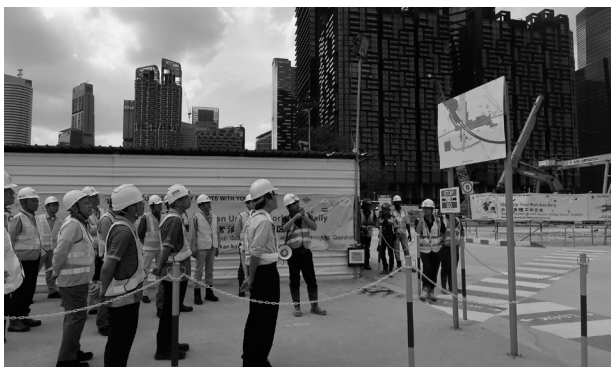


奈良坂理事



橋田理事

3月14日 建設部会「トムソン線建設工事226工区」現場見学会



3月14日 第2工業部会 3月懇親ゴルフ



3月16日 3月度会員講演会 「2018年度シンガポール予算案による税制改正の概要」



第569回理事会 議事録

日 時：2018年2月13日（火）12：30～14：00

場 所：日本人会 2階 ボールルーム

出席者：栃折会頭、岡田、鈴木、入江、郡司、高沢副会頭、高橋、松藤、桑田運営担当理事、石井、遊口、堀内（浩）、堀内（文）、山下、林、稲見、山野、緋田、木下、赤坂、奈良坂、橋田、松本、土光、稲垣理事、今井監事、堤、利光、石井参与、長尾事務局長 計30名

栃折会頭が議長となって開会した。

議 事：

1. 前回（第568回）議事録承認

栃折会頭が前回（第568回）の議事録について諮ったところ、異議なく承認された。

2. 審議事項

(1) ドリーム夜さ来い祭り への後援名義付与について

長尾事務局長より、6月30日に開催が予定されているドリーム夜さ来い祭り（主催：一般財団法人ドリーム夜さ来い祭りグローバル振興財団）への後援名義付与について説明があり、理事に諮られたところ異議なく承認された。

(2) 2018年年次総会の開催要領（案）について

長尾事務局長より、3月20日に開催が予定されている年次総会の開催要領について説明があり、理事に諮られたところ異議なく承認された。

(3) 外部監査人の2018年委嘱（案）について

長尾事務局長より、2018年度の外部監査人として、引き続きKRESTON DAVID YEUNG PAC監査法人が推薦され、理事に諮られたところ異議なく承認された。同社は1987年設立後、27年続く安定した経営基盤を持つ。外部監査人は総会において事務局より提案され総会の承認において正式に委嘱が決定する。

(4) 入退会について

長尾事務局長より、9法人会員、1個人会員の入会申請、5法人会員、3個人会員の退会申請があった旨説明され、諮られたところ異議なく承認された。これにより会員数は、法人会員729社、個人会員92名、計821会員となった。

3. 報告事項

(1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について

栃折会頭から以下の事業、会合等の報告があった。

- ・1月22日に各部長のご協力いただき、8部会合同新年会が開催された。多数の参加があり感謝する。
- ・理事選挙は28名の定員を超える立候補がなかった。総会の承認を得て無投票当選となる見込み。

(2) 大使館ならびにジェットロからの報告・連絡事項

日本大使館の堤公使より以下の報告があった。

- ・河野外務大臣が来星し、①バラクリシュナン外務大臣と自由で開かれたインド太平洋戦略、北朝鮮問題、二国間関係について意見交換 ②シンガポール海事港湾の訪問 ③リーシェンロン首相を表敬訪問し、シンガポール・マレーシア間的高速鉄道につき、改めて日本の関心を表明した。
- ・3月16日－4月8日にかけて、ガーデンバイザベイにて「さくらまつり」が開催。日本人会や星日文化協会による茶道や剣道のワークショップ、屋台や情報ブース、オールジャパンプースの設置のほか、フラワードームでは桜の展示。

ジェットロの石井所長より以下の報告があった。

- ・1月16日－18日にかけて、水・環境ミッションを受け入れ、シンガポール公益事業庁（PUB）、廃棄物管理リサイクル協会、関連施設訪問を行い、商談会では156件の商談中38件の成約、11億円を超える売り上げにつながる成果となった。
- ・2月2日の南西アジアセミナーでは、90名以上の参加があり、中国の一带一路が南西アジア諸国にも深い影響を与えていることが伝えられた。

以 上

< 2018年3月入会会員一覧 >

会 員 名	格付	備 考
CROSSCOOP SINGAPORE PTE LTD [観光・流通・サービス部会]	B (法人)	Sports & related business 現地法人 (合資) 設立登記：2011年5月 従業員数：3 (現地邦人2)
JML SINGAPORE PTE LTD [観光・流通・サービス部会]	B (法人)	シンガポールにおけるテレビ通販事業を始めリ テール卸事業、EC事業等を展開 現地法人 (合資) 設立登記：2010年2月 従業員数：25 (現地邦人2)
GLOBAL PARTNERS CONSULTING PTE LTD [観光・流通・サービス部会]	C (法人)	Business & Management consultancy services, employment agency. 現地法人 (合資) 設立登記：2010年08月 従業員数：10 (現地邦人6)

最近の推移：

(' 15年7月) 835会員、(' 15年9月) 840会員、(' 15年10月) 846会員、(' 15年11月) 848会員、(' 15年12月) 854会員
(' 16年1月) 842会員、(' 16年1月) 850会員、(' 16年2月) 850会員、(' 16年3月) 850会員 (' 16年4月) 854会員
(' 16年5月) 854会員、(' 16年6月) 856会員、(' 16年7月) 849会員、(' 16年9月) 854会員、(' 16年10月) 854会員
(' 16年11月) 852会員、(' 16年12月) 854会員、(' 17年1月) 840会員、(' 17年2月) 834会員、(' 17年3月) 835会員
(' 17年4月) 824会員、(' 17年5月) 826会員、(' 17年6月) 831会員、(' 17年7月) 817会員、(' 17年9月) 821会員、
(' 17年10月) 822会員、(' 17年11月) 820会員、(' 17年12月) 818会員、(' 18年1月) 818会員、(' 18年2月) 820会員、

シンガポール日本商工会議所
事務局便り



◀ 2018年3月活動報告 ▶

金融・保険部会「懇親ゴルフ」

金融・保険部会では、3月11日（日）にLaguna NGCCにて懇親ゴルフを開催し、部会員20名様にご参加を頂きました。高橋部会長（ソンプoinsシュアランス）、幹事の符様、森本様（共に、東京センチュリーリース）を中心に、和気藹々とした雰囲気での昼食懇親会となりました。今回のご優勝者は、杉本 真 様（農林中央金庫）でした。次回の部会懇親ゴルフは7月頃の開催を予定していますので、是非皆様のご参加をお待ちしております。

◀ 2018年4月 行事予定 ▶ ※予定は事情により変更・追加されることがございます。

開催日	開催区分	イベント名	時間・場所
4月6日（金）	委員会	4月広報委員会	12:30 - 14:00
4月10日（火）	理事会	4月度運営担当理事会 第571回理事会	11:30 - 12:14 12:15 - 14:00 日本人会
4月16日（月）	委員会	会員講演会 「シンガポール不動産セミナー」	15:00 - 17:00 日本人会
4月17日（火）	委員会	会員勉強会 半日でわかる！シンガポールにおける採用 の手続き&従業員税務の基礎 「まるわかり」講座	14:00 - 17:30 Maxwell Chamber
4月18日（水）	部会	ケミカル会・第2工業部会共催 4月講演会	14:30 - 18:40 日本人会
4月19日（木）	部会	第3工業部会 部会総会	11:00 - 13:00 日本人会
4月20日（金）	部会	運輸通信部会 部会総会	11:00 - 12:30 日本人会
4月27日（金）	部会	第1工業部会 部会総会	10:00 - 11:00 日本人会



会員データベース 訂正・変更記入フォーム

会員データベース登録内容に訂正・変更がございましたら、下欄にご記入の上、事務所まで FAX また E メールにてご連絡頂きますよう、御願ひ申し上げます。

注：*必ず会社名と E メールはご記入下さい。

会社名(日)			
会社名(英)*			
旧代表者名(日)			
新代表者名(日)		新代表者名(英)	
E-MAIL*			

役職(英)		役職	
Address			
TEL:		業務内容	
FAX:			
WEB:			
日本人社員数		総従業員数	
変更日	年	月	日 より

緊急連絡 E メール：

その他

Fax: 6225 6197

担当：ドリス (doris@jcci.org.sg)



JCCI
SINGAPORE
Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore